

宇部市多文化共生推進ビジョン

別冊 アンケート結果

令和6年3月

宇部市

# 1 調査概要

## (1) 調査目的

宇部市では、国籍はもとより、言葉や文化などの違いに関わらず、誰もが住みよい「多文化共生のまちづくり」を推進するうえでの基礎資料とするため、多文化共生に関するアンケートを実施した。

## (2) 実施主体

宇部市

## (3) 調査期間

2023年4月11日～5月8日

## (4) 調査対象

宇部市内在住の18歳以上の全外国人住民および日本人住民2,000人(無作為抽出)

## (5) 調査方法

郵送配布・オンライン回答(外国人住民)

郵送配布・郵送回収、オンライン回答(日本人住民)

## (6) 有効回答数等

日本人住民 配布:2,000通 回収数:654通 回収率 32.7%

外国人住民 配布:1,000通 回収数:219通 回収率 21.9%

# 2 注意事項

- 報告書中の n は回答件数を、%は百分率を示している。
- 設問ごとに回答条件が異なり、単一選択、複数選択、自由記入のものがある。
- 複数の回答を求めた質問では、合計が有効回答数を超えることがある。百分率(%)の数値は端数処理しており、合計が100.0%とならない場合がある。
- 回答件数(n)が少ない設問については、比率が上下しやすく誤差が生じやすいため、留意が必要である。
- クロス集計表において、各項目における「全体」の割合よりも5%以上割合が高い場合、数値を赤字で記載している。
- クロス集計表において、回答が少ない在留資格(特定活動と経営・管理、いずれも n=1)については、その他に計上している。
- 報告書中の本文及び図表では、回答選択肢等の表現を要約している場合がある。
- スペースの都合上、「技術・人文知識・国際業務」を「技・人・国」と表記している箇所がある。
- 自由記入欄は、内容を必要に応じて要約し記載しているが、翻訳により回答ニュアンスが変わっている可能性がある。

### 3 調査結果まとめ

#### (1)外国人住民アンケート

外国人住民アンケートの結果を主な項目別にまとめました。

##### 日本人との交流について

- 近くに住む日本人との付き合いについて、約4割が日本人と「あいさつする」、約3割が「時々話をする」、約2割が「よく話をする」と回答しています。また約6割の外国人住民が日本人と「もっと仲良くなりたい」と回答しています。

##### 防災について

- 災害時の避難場所について、外国人住民の半数以上が「知らない」と回答しています。
- 災害の情報源について、「日本語のテレビやラジオ、新聞、インターネット」が最も多く、次いで「会社や学校」「SNS」となっています。

##### 病気のと看について

- 病院で困ったこととして、「症状を伝えることができなかった」「診断結果や治療方法がわからなかった」といった意見があり、「病院の利用の仕方がわからない」「自分の国の言葉が通じない」といった理由から病院に行かない(行けない)ケースも見受けられます。

##### 日本語について

- 外国人住民の約7割が日本語を学習しています。
- 勉強方法について約6割が「一人で勉強」していますが、「勉強したいが時間がない」「日本語教室の時間と自分の時間が合わない」といった理由から学習しない(できない)ケースが見受けられます。

##### 仕事について

- 7割台半ばの外国人住民が就業しており、そのうち約3割が「給料が安い」という不安や不満を抱えています。

##### 子育てや教育について

- 子どもがいる割合(自国にいる場合は含まない)は5割以下ですが、「お金がかかるから」「学校の授業がわからないから」といった理由で学校等に通っていない(通わせていない)ケースが見受けられます。
- 「児童施設や母子保健(健康診断や予防注射)について、自分の国の言葉によるガイドブック」「子どもの教育について相談できる外国人相談窓口」といった支援が求められています。

##### 生活について

- 生活に必要な情報源は「日本人の友だちや知り合い」が最も多く、次いで「会社や学校」「家族」「日本語のテレビやラジオ、新聞、雑誌、インターネット」などと回答が分かれています。
- 外国人住民からは、「外国人が参加できる行事を多くする」「外国語での生活の情報や案内する看板を多くする」「外国人と日本人が交流する場所を多くする」といった取組が求められています。

## 自由意見

- 日本人との交流について、「懇親会などのイベントは、お互いをよく知るためにとても重要」や「積極的に参加できる機会をもっと作ってほしい」といった意見がありました。
- 生活について、「宇部市はとても住みやすい」との意見がある一方で、「駅によって IC カードが使えない」、「バスや電車の待ち時間が長くて移動が不便」などの公共交通の充実を求める意見がありました。
- そのほか、「技能実習生に対して奴隷のように命令してきます」や「外見や服装によって外国人を判断しないでほしい」といった日本人から偏見や差別を受けたという意見がありました。

## (2)日本人住民アンケート

日本人住民アンケートの結果を主な項目別にまとめました。

### 日常での外国人住民との関わりについて

- 日常から外国人住民と関わりがある市民からは好意的な意見がありますが、約4割の市民が「まったく関わることはない」と回答しています。文化や価値観等の違いから日常生活でトラブルに発展したケースも見受けられます。

### 今後の外国人住民との関わりについて

- 今後の関わり方について、「わからない」「今くらいの関わり方でよい」と回答した市民がそれぞれ3割半ばとなっています。
- 「日常的なあいさつ」「地域の活動(自治会の清掃や祭りなど)」「趣味のグループやサークルの活動」といった場面での関わりが求められています。

### 多文化共生の地域づくりについて

- 多文化共生という言葉について、約7割の市民が「知っている」または「聞いたことはある」と回答しています。

## 自由意見

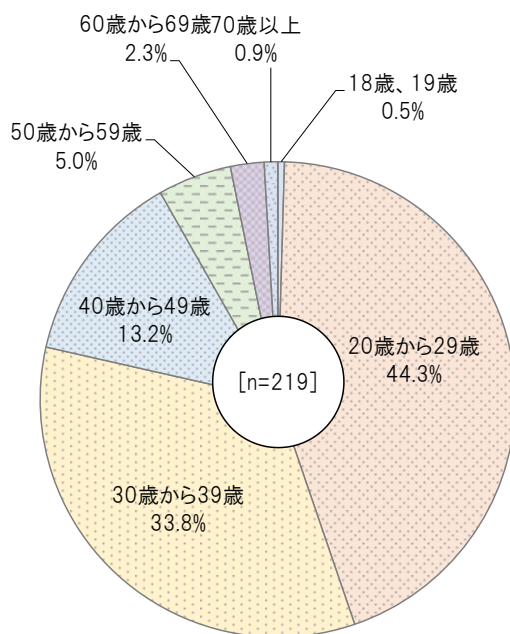
- 多文化共生について、「国籍も人種もすべて関係なく「宇部に住んでいる人」＝「宇部市民」ととらえられるようになればいい」や「地元にいながら国際交流ができることはいいことだ」といった肯定的な意見がありました。
- 一方で、「治安が悪くなるのはいやだ」や「価値観の違う人種は受け入れられない」「日本人を大事にしてください」といった否定的な意見がありました。
- 多文化共生に向けて、外国人住民向けの相談窓口の必要性や「バスや電車など漢字表記だけの案内は外国人にはわかりにくい」「外国の人が日本語を勉強できる機会も大切」などの課題の指摘がありました。

## 4 外国人住民アンケート結果

### あなた自身について

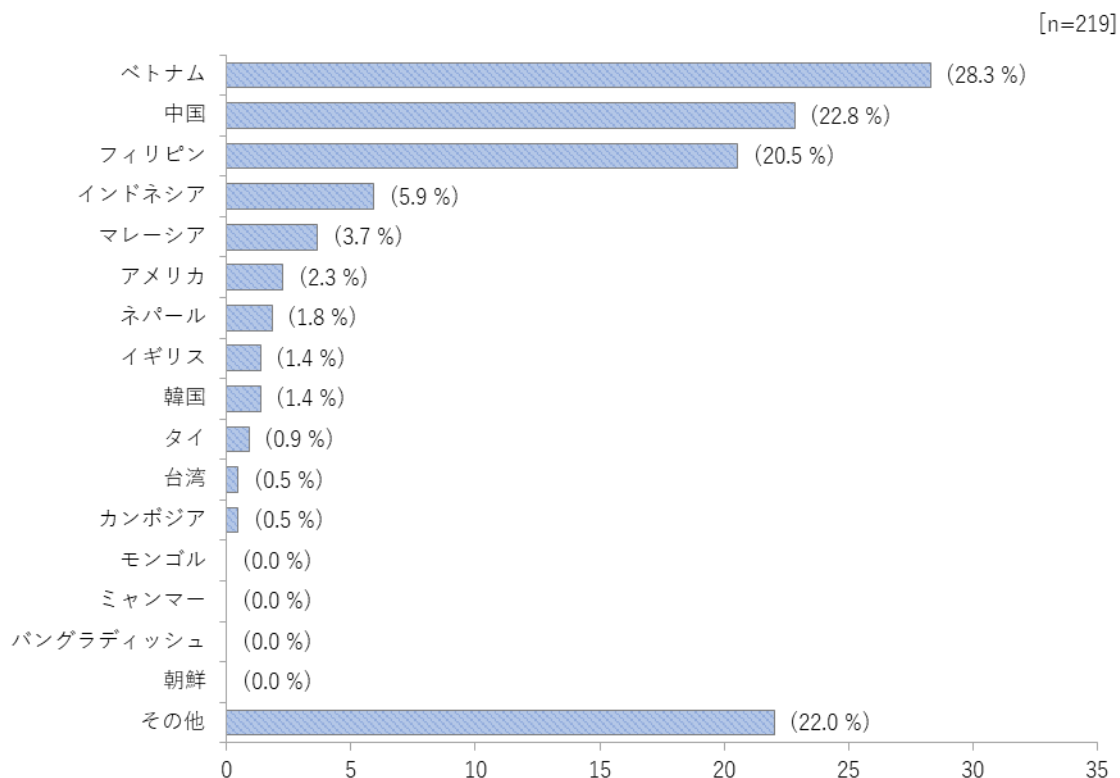
問1.年齢を教えてください。

「20歳から29歳:97(44.3%)」が最も多く、次いで「30歳から39歳:74(33.8%)」「40歳から49歳:29(13.2%)」となっている。



問2. あなたの国・地域はどこですか？

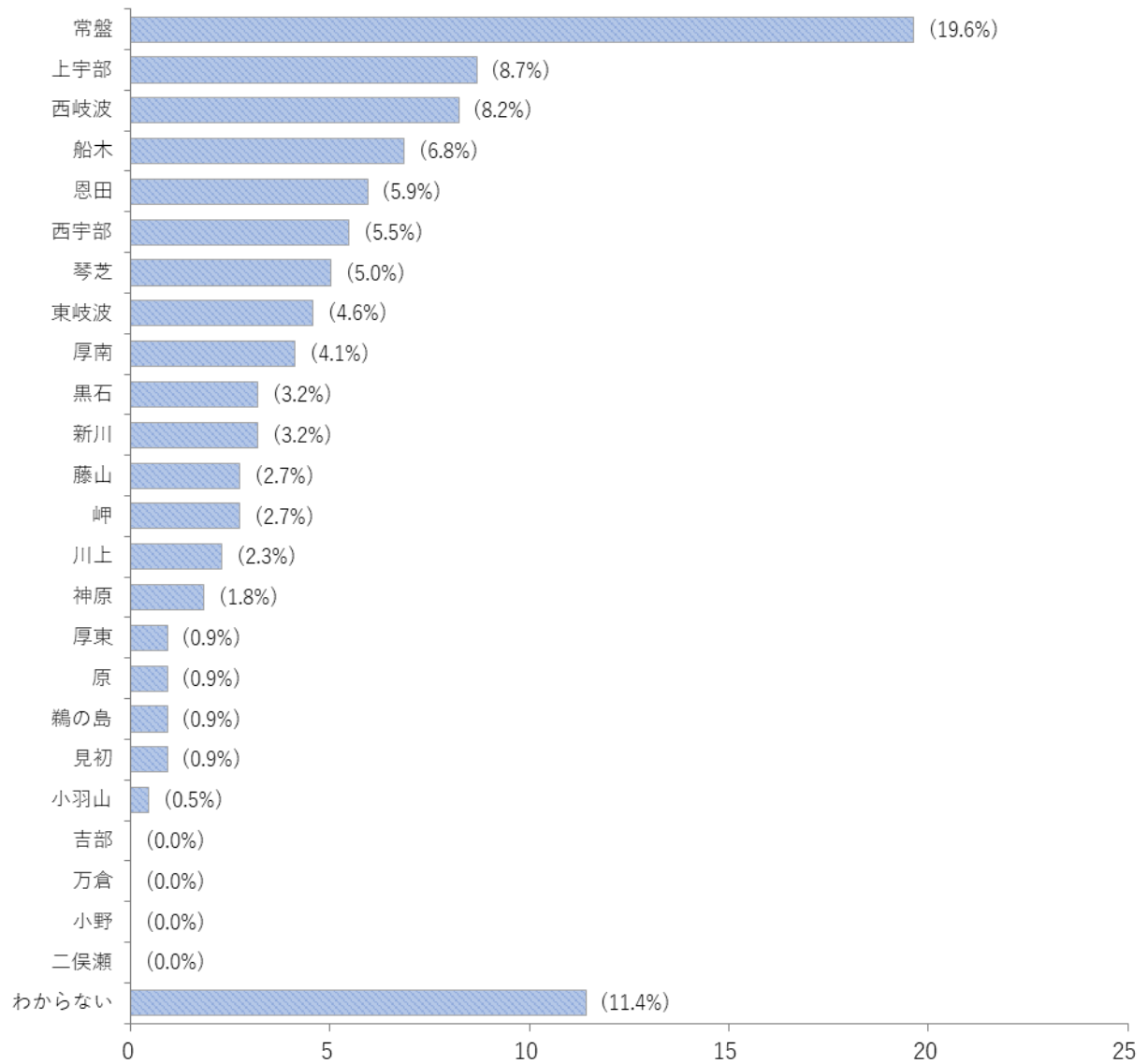
「ベトナム:62(28.3%)」が最も多く、次いで「中国:50(22.8%)」「フィリピン:45(20.5%)」となっている。



問3. あなたは宇部市のどこの地区に住んでいますか？

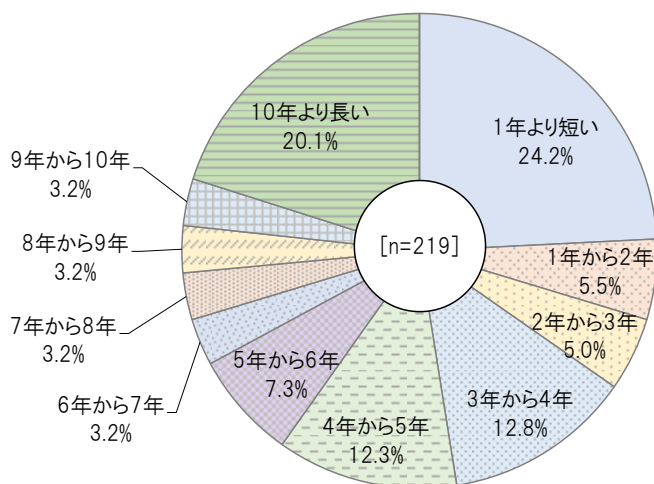
「常盤:43(19.6%)」が最も多く、次いで「わからない:25(11.4%)」「上宇部:19(8.7%)」となっている。

[n=219]



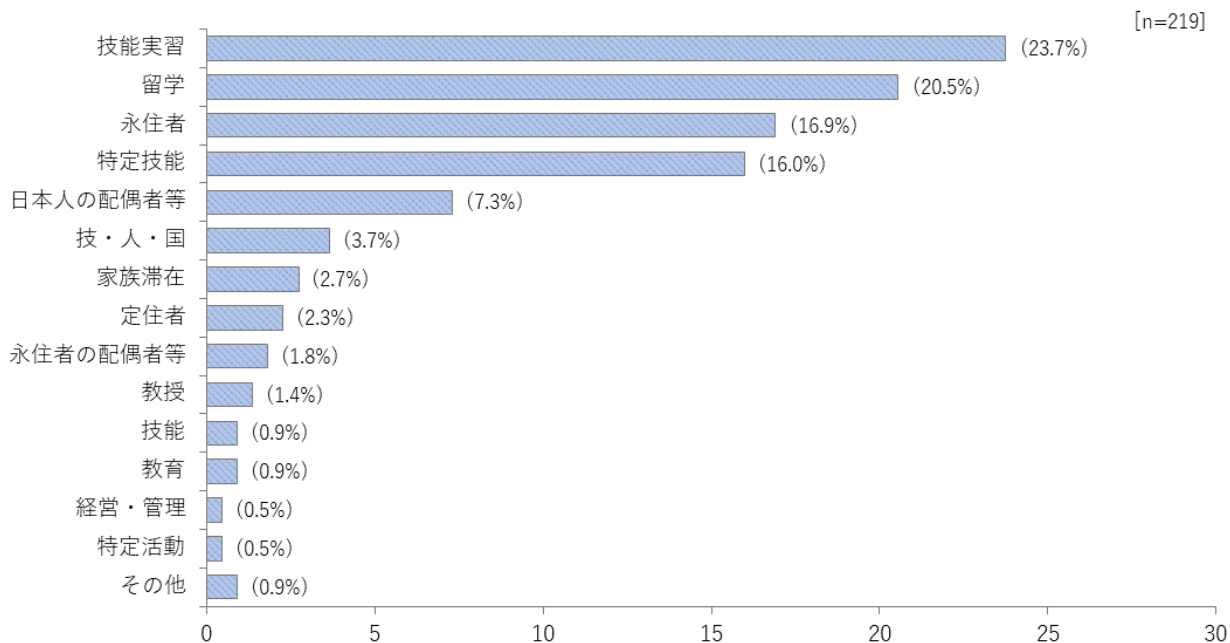
問4. あなたは日本にどれくらい住んでいますか？

「1年より短い:53(24.2%)」が最も多く、次いで「10年より長い:44(20.1%)」「3年から4年:28(12.8%)」となっている。



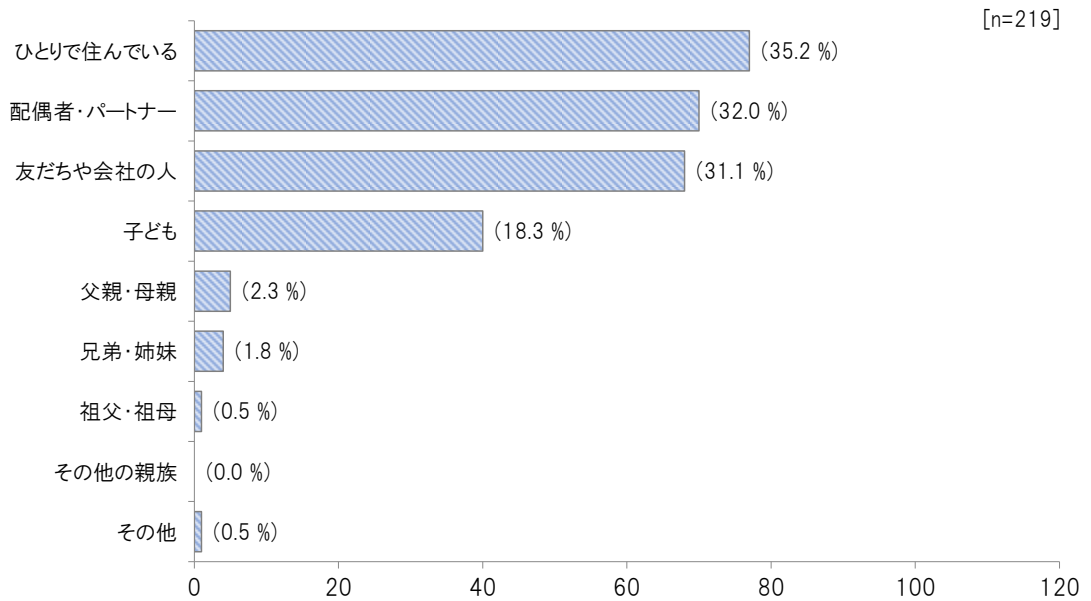
問5. あなたの在留資格は何ですか？

「技能実習:52(23.7%)」が最も多く、次いで「留学:45(20.5%)」「永住者:37(16.9%)」となっている。



問6. 誰と一緒に住んでいますか？(複数回答)

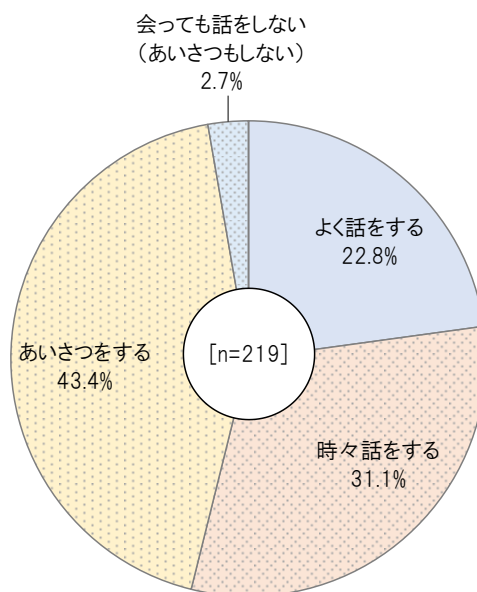
「ひとりで住んでいる:77(35.2%)」が最も多く、次いで「配偶者・パートナー:70(32.0%)」「友だちや会社の人:68(31.1%)」となっている。



日本人との交流について

問7. あなたは、近くに住んでいる日本人と話をしますか？

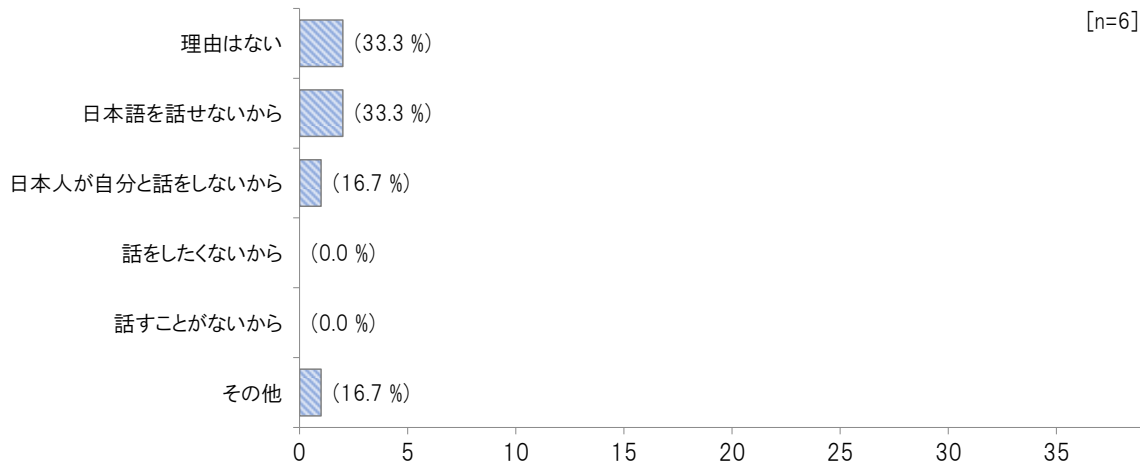
「あいさつをする:95(43.4%)」が最も多く、次いで「時々話をする:68(31.1%)」「よく話をする:50(22.8%)」となっている。





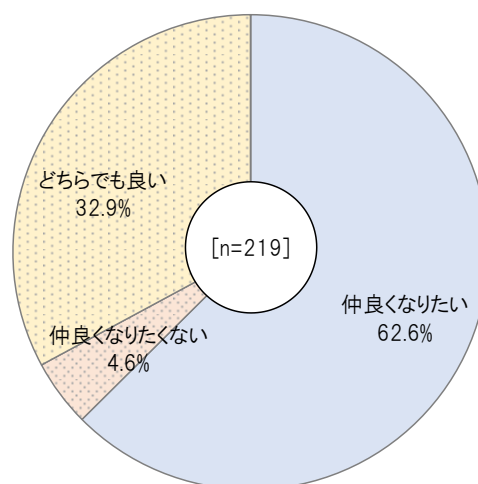
問8. 問7で「4. 会っても話をしない」と答えた人に質問をします。理由は何ですか？(複数回答)

「理由はない:2(33.3%)」、「日本語を話せないから:2(33.3%)」が最も多く、次いで「日本人が自分と話をしないから:1(16.7%)」となっている。



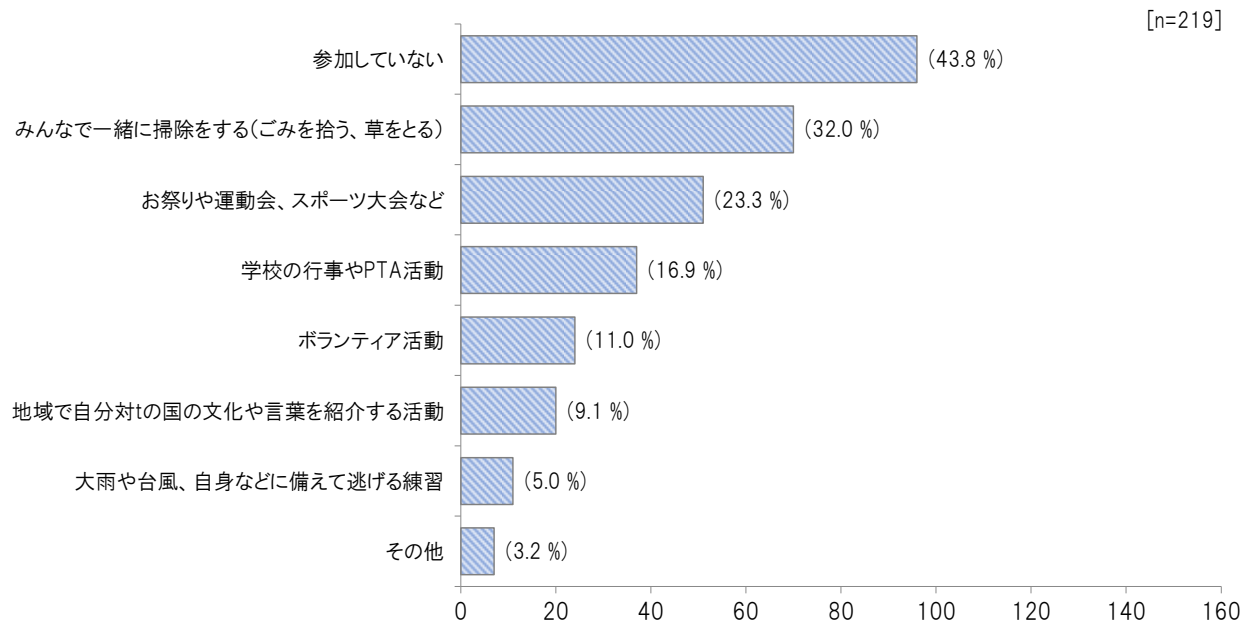
問9. あなたは、近くに住んでいる日本人ともっと仲良くなりたいですか？

「仲良くなりたい:137(62.6%)」が最も多く、次いで「どちらでも良い:72(32.9%)」「仲良くなりたいくない:10(4.6%)」となっている。



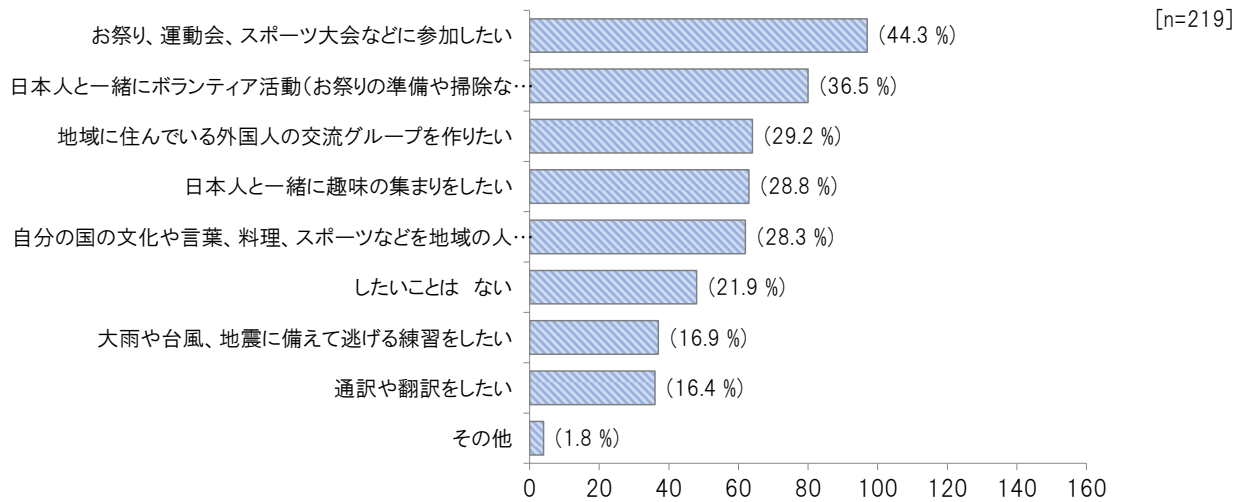
問10. あなたは、住んでいる地域のどんな活動に参加していますか？(複数回答)

「参加していない:96(43.8%)」が最も多く、次いで「みんなで一緒に掃除をする(ごみを拾う、草をとる):70(32.0%)」「お祭りや運動会、スポーツ大会など:51(23.3%)」となっている。



問11. あなたは地域でどんなことをしたいですか？(複数回答)

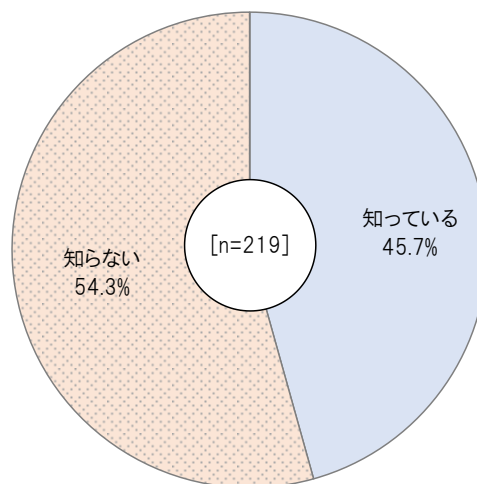
「お祭り、運動会、スポーツ大会などに参加したい:97(44.3%)」が最も多く、次いで「日本人と一緒にボランティア活動(お祭りの準備や掃除など)をしたい:80(36.5%)」「地域に住んでいる外国人の交流グループを作りたい:64(29.2%)」となっている。



## 防災について

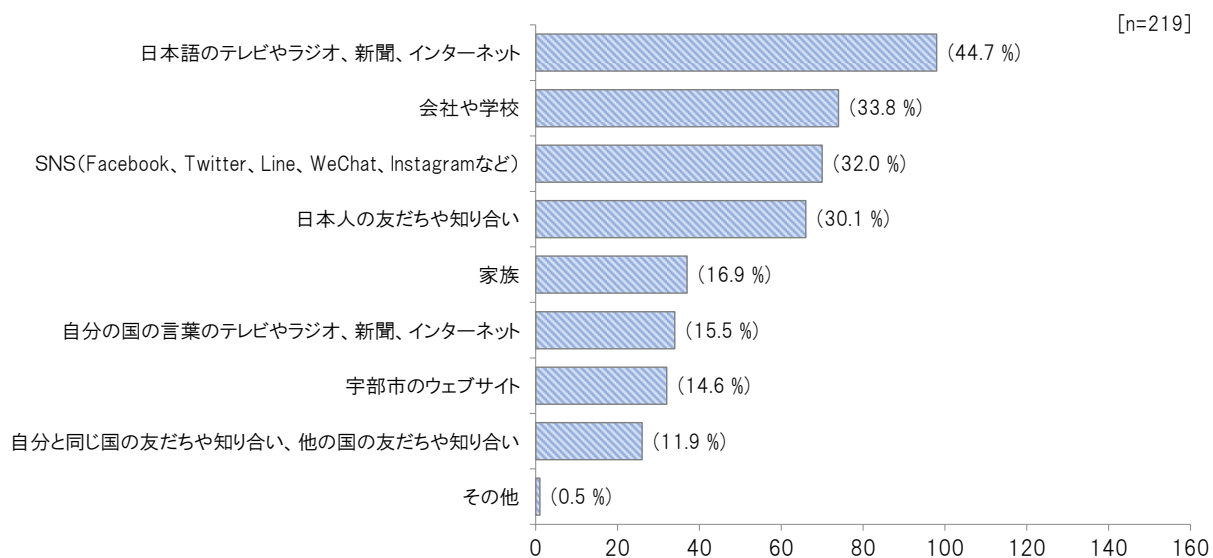
問12. あなたは、地震や津波、台風などの災害が起きたときに逃げるところを知っていますか？

「知らない:119(54.3%)」が最も多く、次いで「知っている:100(45.7%)」となっている。



問13. あなたは、災害の情報を誰からまたは何で知りますか？(複数回答)

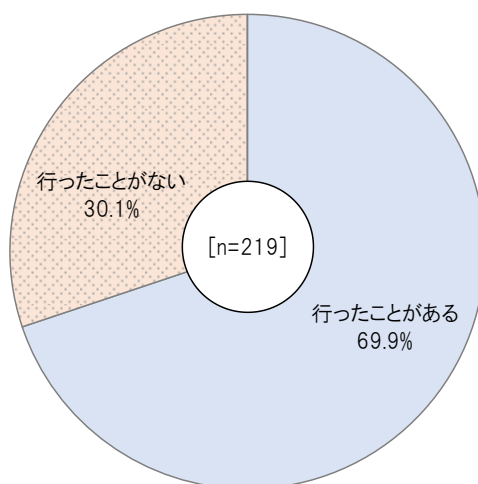
「日本語のテレビやラジオ、新聞、インターネット:98」が最も多く、次いで「会社や学校:74」「SNS (Facebook、Twitter、LINE、WeChat、Instagram など):70」となっている。



## 病気のと看について

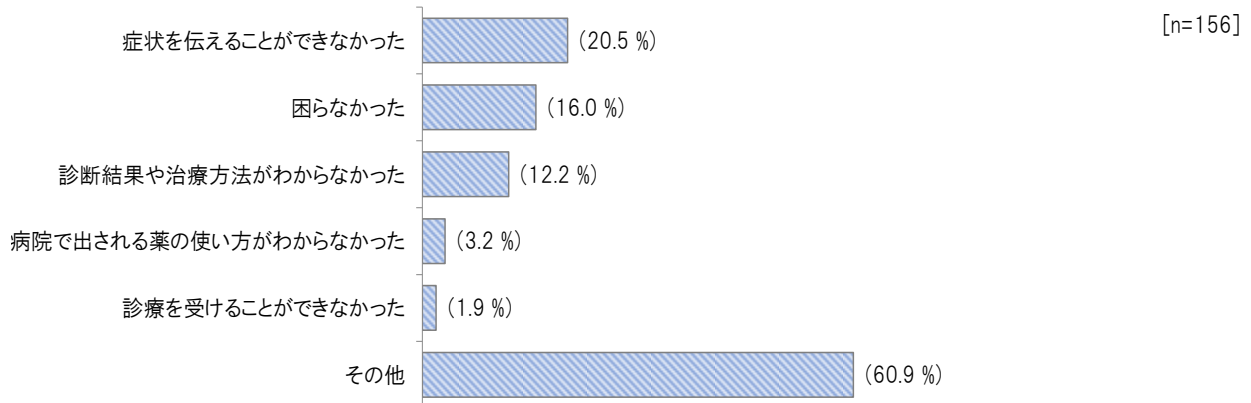
問14. 宇部市にある病院に行ったことがありますか？

「行ったことがある:153(69.9%)」が最も多く、次いで「行ったことがない:66(30.1%)」となっている。



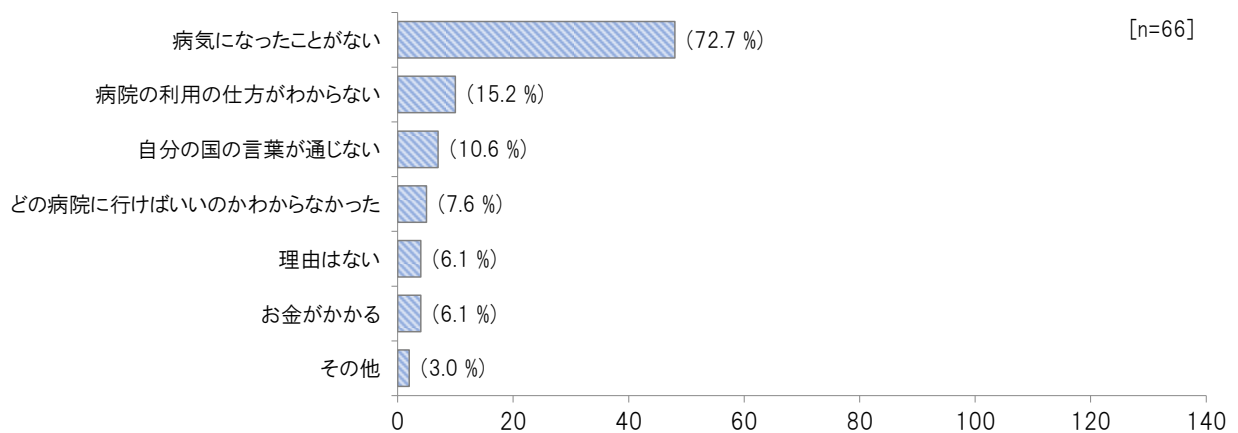
問15. 問14で「1. 行ったことがある」と答えた人に質問します。病院に行ったときに困ったことがありましたか？(複数回答)

「症状を伝えることができなかった:32(20.5%)」が最も多く、次いで「困らなかった:25(16.0%)」「診断結果や治療方法がわからなかった:19(12.2%)」となっている。



問16. 問14で「2. 行ったことがない」と答えた人に質問します。病院に行かない理由は何ですか？(複数回答)

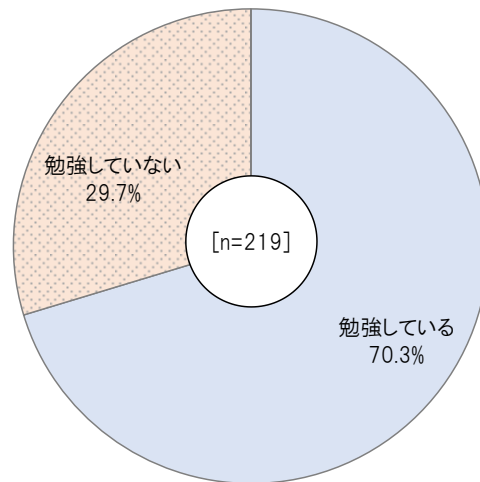
「病気になったことがない:48(72.7%)」が最も多く、次いで「病院の利用の仕方がわからない:10(15.2%)」「自分の国の言葉が通じない:7(10.6%)」となっている。



## 日本語について

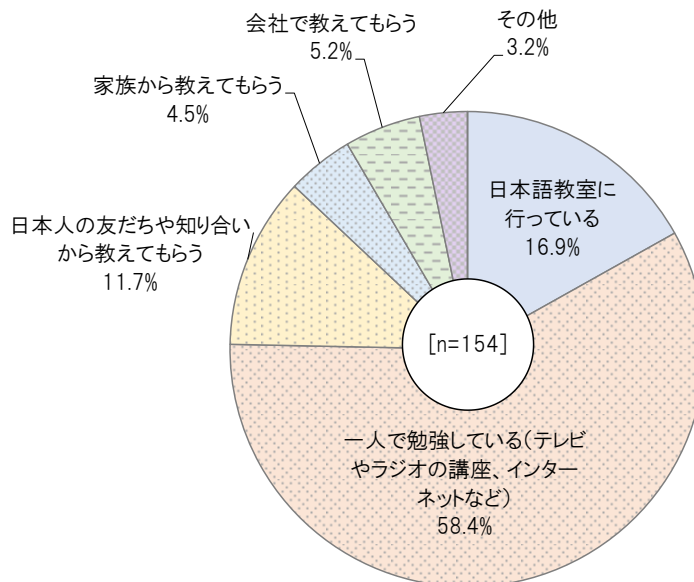
問17. あなたはいま、日本語を勉強していますか？

「勉強している:154(70.3%)」が最も多く、次いで「勉強していない:65(29.7%)」となっている。



問18. 問17で「1. 勉強している」と答えた人に質問します。あなたはどうやって日本語を勉強していますか？

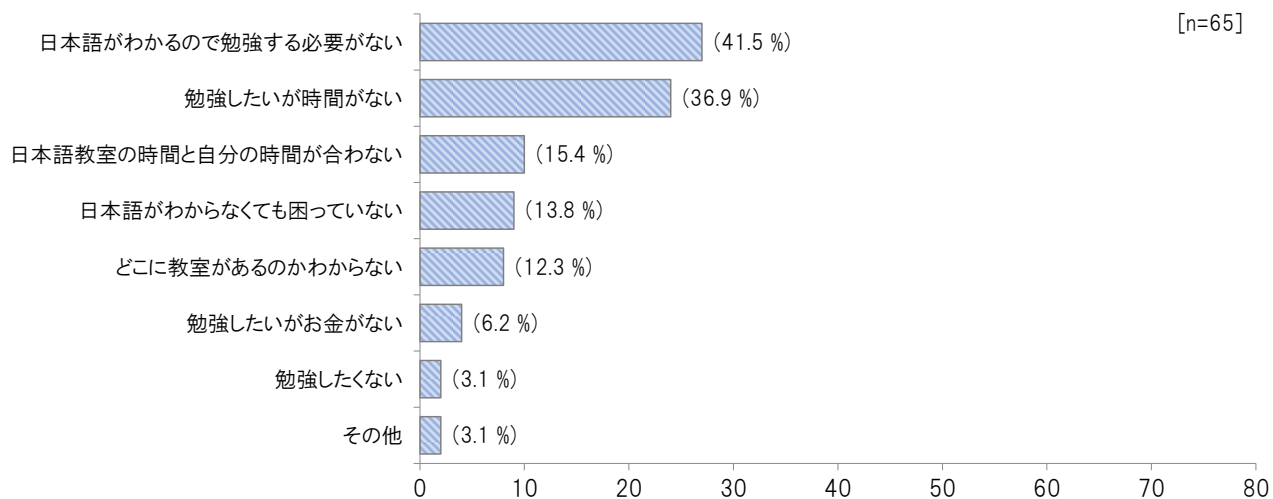
「一人で勉強している(テレビやラジオの講座、インターネットなど):90(58.4%)」が最も多く、次いで「日本語教室に行っている:26(16.9%)」「日本人の友だちや知り合いから教えてもらう:18(11.7%)」となっている。



問19. 問17で「2. 勉強していない」と答えた人に質問します。理由は何ですか？(複数回答)

「日本語がわかるので勉強する必要がない:27(41.5%)」が最も多く、次いで「勉強したいが時間がない:24(36.9%)」「日本語教室の時間と自分の時間が合わない:10(15.4%)」となっている。

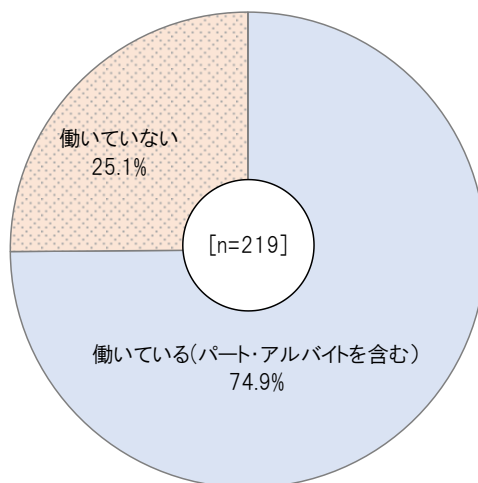
[n=65]



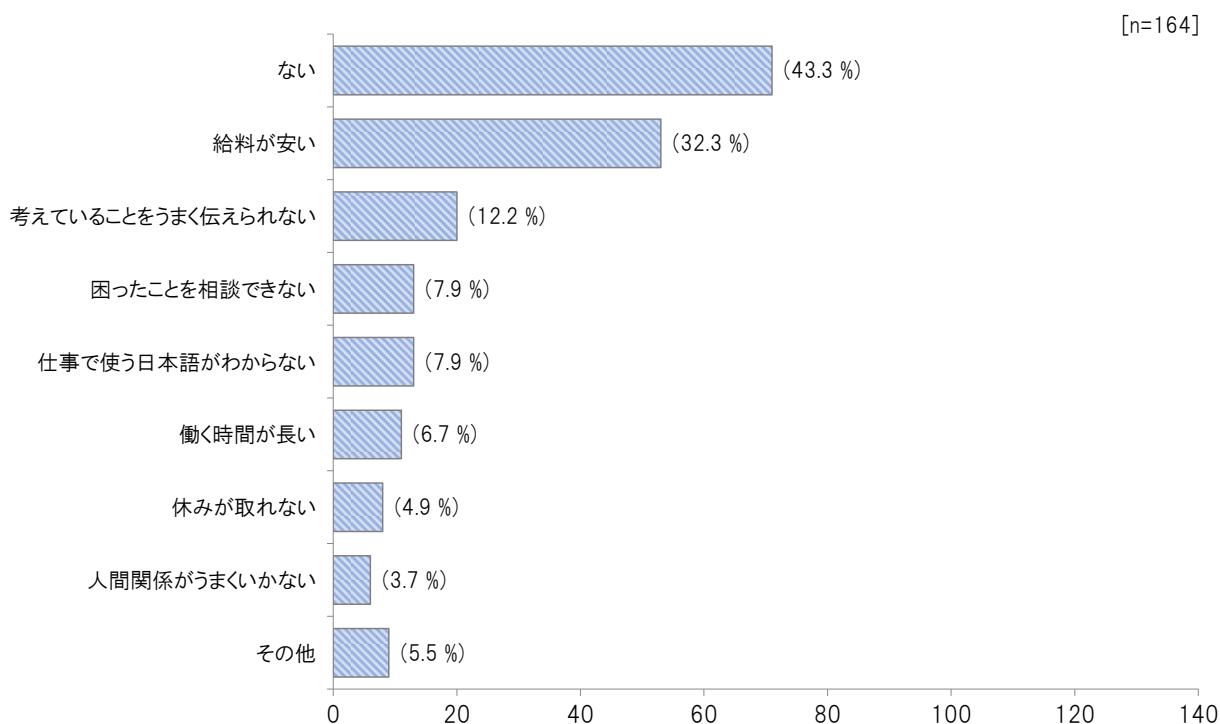
## 仕事について

問20. あなたは働いていますか？

「働いている(パート・アルバイトを含む):164(74.9%)」が最も多く、次いで「働いていない:55(25.1%)」となっている。



問21. 問20で「1.働いている」と答えた人に質問します。仕事への不安や不満がありますか？(複数回答)  
 「ない:71(43.3%)」が最も多く、次いで「給料が安い:53(32.3%)」「考えていることをうまく伝えられない:20(12.2%)」となっている。



### クロス集計(在留資格)

- 技能実習、特定技能では「給料が安い」の回答割合が高くなっている。

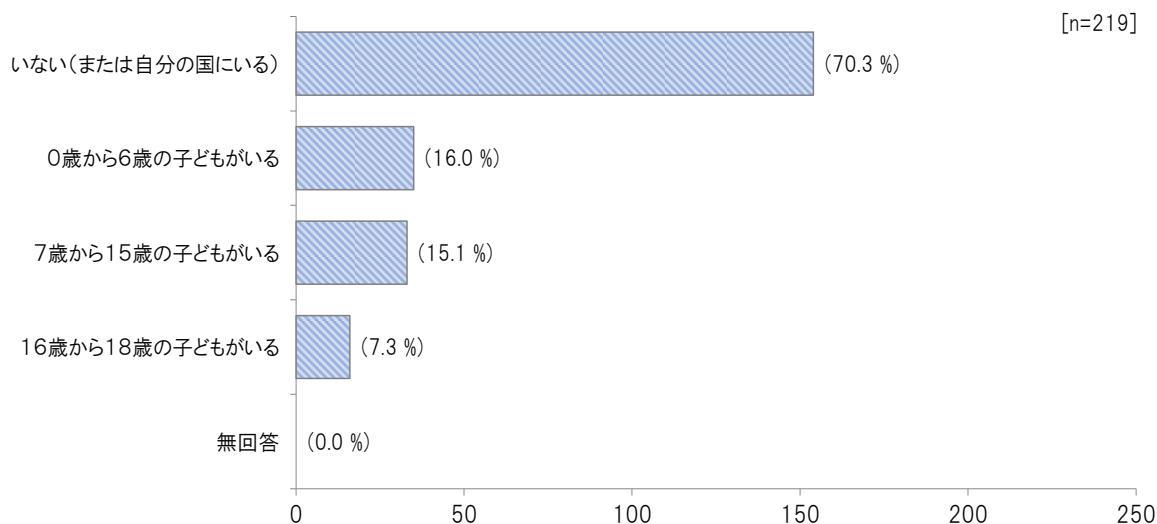
	給料が安い	考えていることをうまく伝えられない	働く時間が長い	人間関係がうまくいかない	休みが取れない	仕事で使う日本語がわからない	困ったことを相談できない	ない	その他
全体(n=164)	32.3%	12.2%	6.7%	3.7%	4.9%	7.9%	7.9%	43.3%	5.5%
技能実習(n=52)	44.2%	19.2%	9.6%	1.9%	1.9%	15.4%	19.2%	26.9%	3.8%
特定技能(n=35)	40.0%	5.7%	2.9%	2.9%	2.9%	2.9%	0.0%	48.6%	5.7%
留学(n=10)	20.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	10.0%	40.0%	10.0%
永住者(n=29)	24.1%	10.3%	3.4%	6.9%	6.9%	3.4%	3.4%	51.7%	3.4%
定住者(n=5)	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%
家族滞在(n=3)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
日本人の配偶者等(n=9)	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	11.1%
永住者の配偶者等(n=3)	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
教育(n=2)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
技能(n=2)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
教授(n=3)	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
技・人・国(n=8)	12.5%	12.5%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	12.5%	50.0%	0.0%
その他(n=3)	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%



## 子育てや教育について

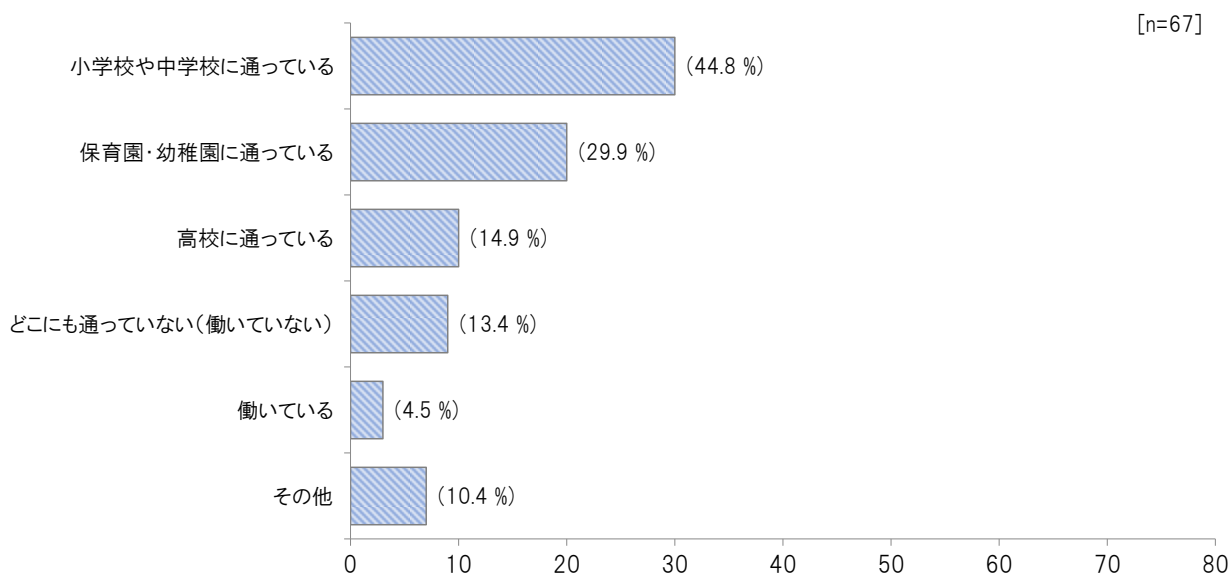
問22. あなたは18歳以下の子どもがいますか？(複数回答)

「いない(または自分の国にいる):154(70.3%)」が最も多く、次いで「0歳から6歳の子どもがいる:35(16.0%)」「7歳から15歳の子どもがいる:33(15.1%)」となっている。



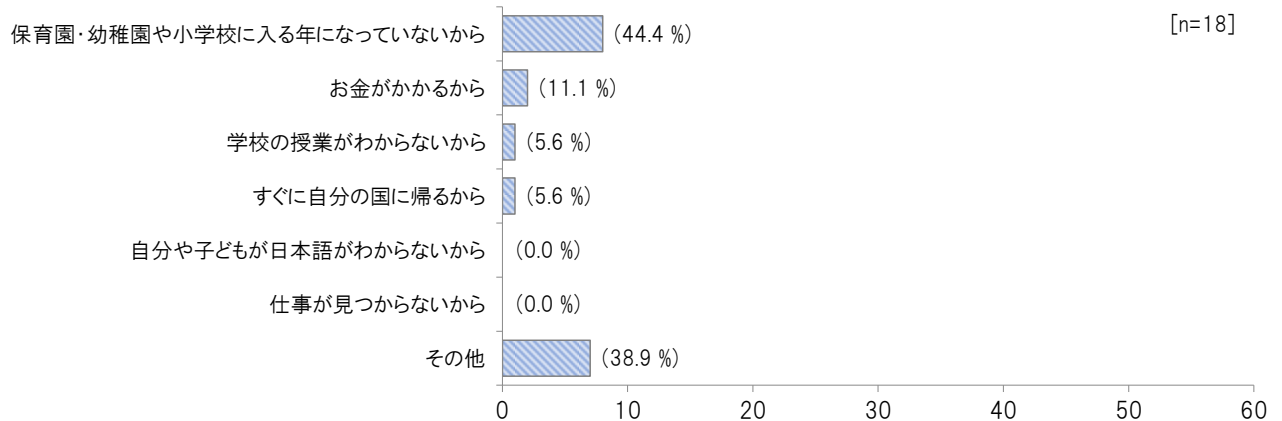
問23. 問22で「1. 0歳から6歳の子どもがいる」「2. 7歳から15歳の子どもがいる」「3. 16歳から18歳の子どもがいる」のどれかを答えた人に質問します。あなたの子どもはどこに通っていますか？(複数回答)

「小学校や中学校に通っている:30(44.8%)」が最も多く、次いで「保育園・幼稚園に通っている:20(29.9%)」「高校に通っている:10(14.9%)」となっている。



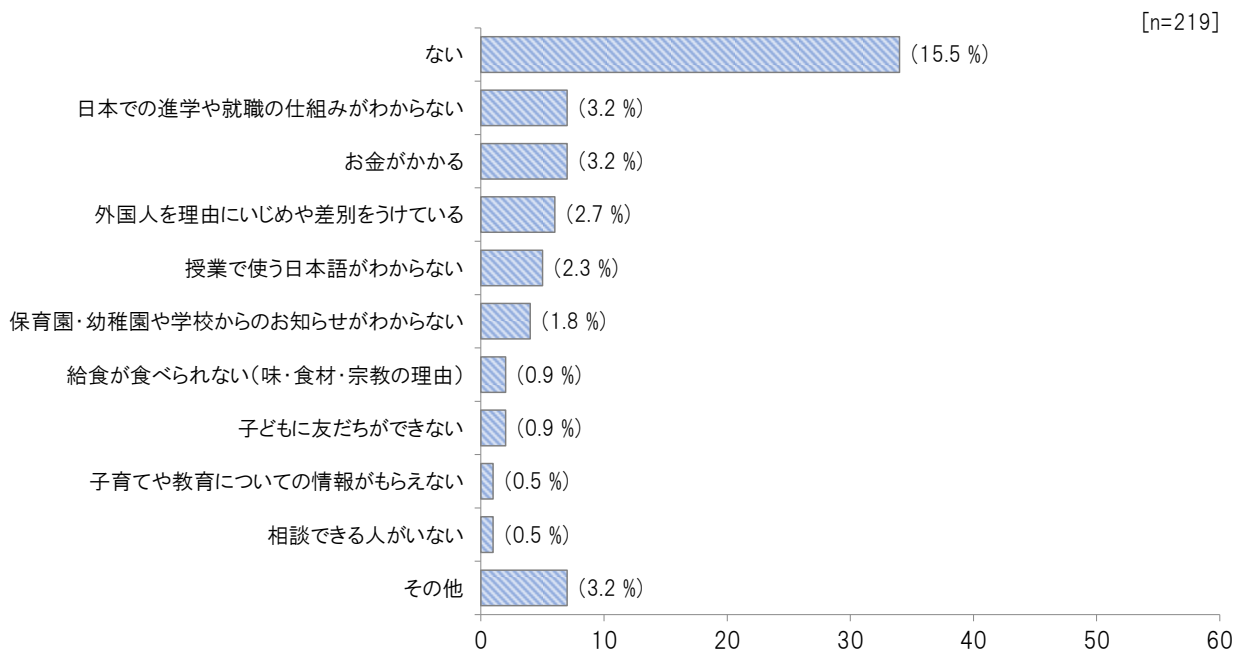
問24. 問23で「5. どこにも通っていない(働いていない)」と答えた人に質問します。通っていない(働いていない)のはどうしてですか？(複数回答)

「保育園・幼稚園や小学校に入る年になっていないから:8(44.4%)」が最も多く、次いで「お金がかかるから:2(11.1%)」「学校の授業がわからないから:1(5.6%)」となっている。



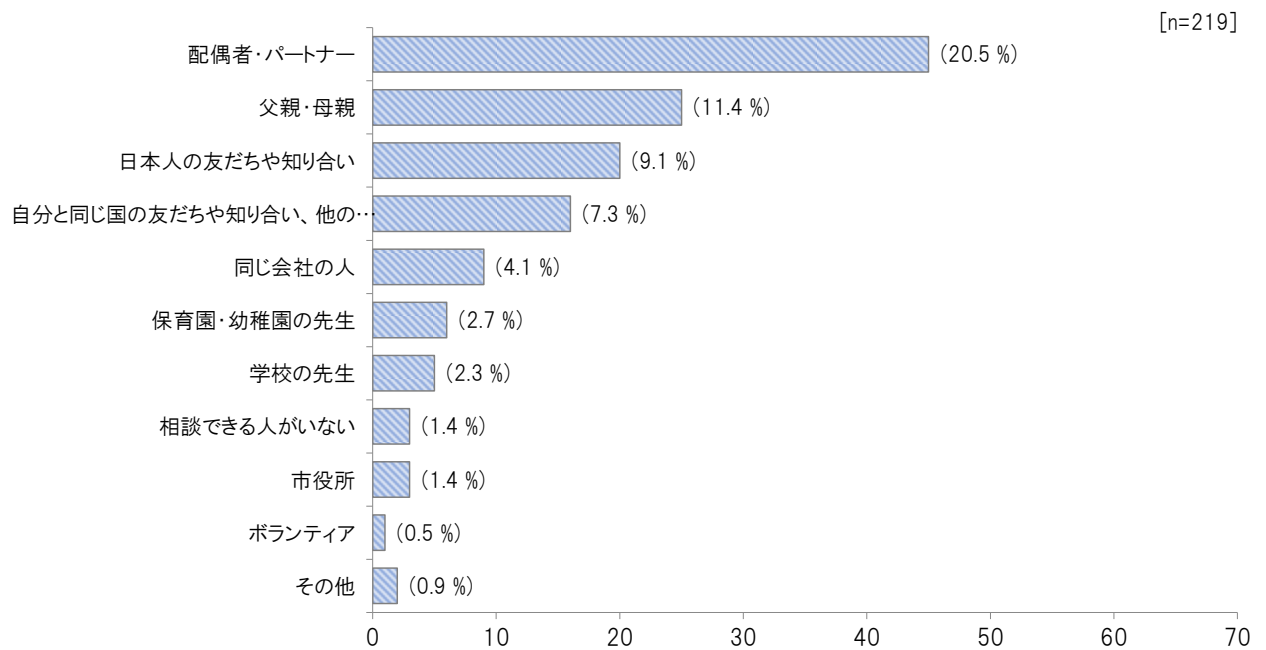
問25. 子育てや教育・学校で困っていること、不安なことはありますか？(複数回答)

「ない:34(15.5%)」が最も多く、次いで「日本での進学や就職の仕組みがわからない:7(3.2%)」「お金がかかる:7(3.2%)」となっている。



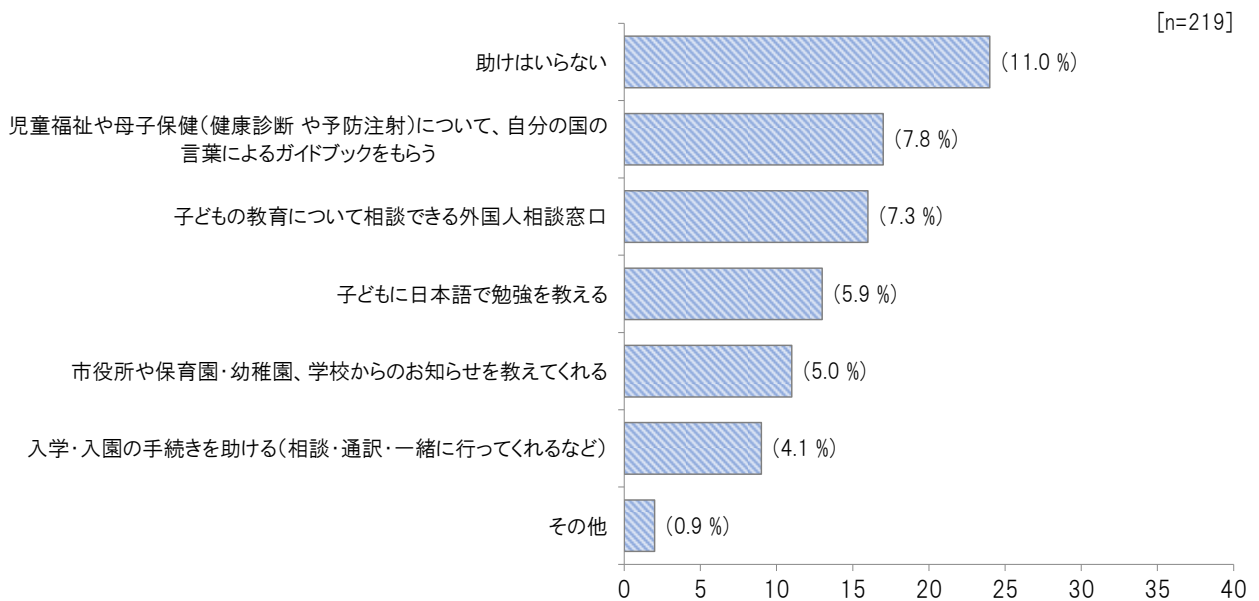
問26. 子育てについて誰に相談していますか？(複数回答)

「配偶者・パートナー:45(20.5%)」が最も多く、次いで「父親・母親:25(11.4%)」「日本人の友だちや知り合い:20(9.1%)」となっている。



問27. 子育てや教育について、どんな助けがほしいですか？(複数回答)

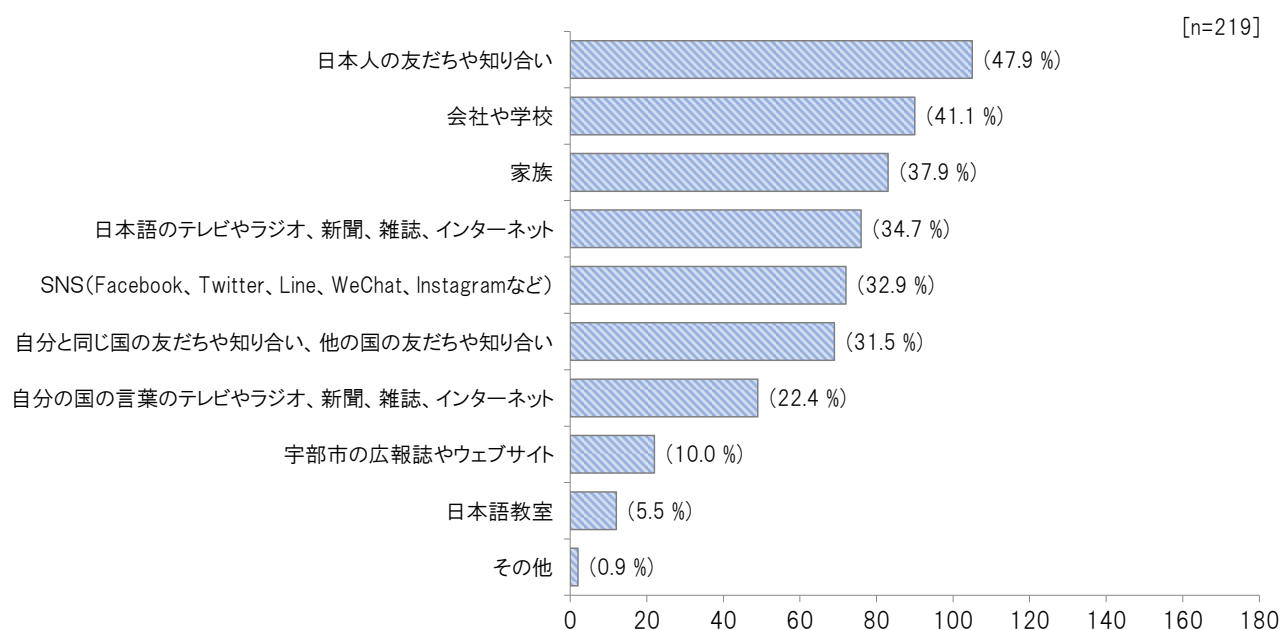
「助けはらない:24(11.0%)」が最も多く、次いで「児童福祉や母子保健(健康診断 や予防注射)について、自分の国の言葉によるガイドブックをもらう:17(7.8%)」「子どもの教育について相談できる外国人相談窓口:16(7.3%)」となっている。



## 生活について

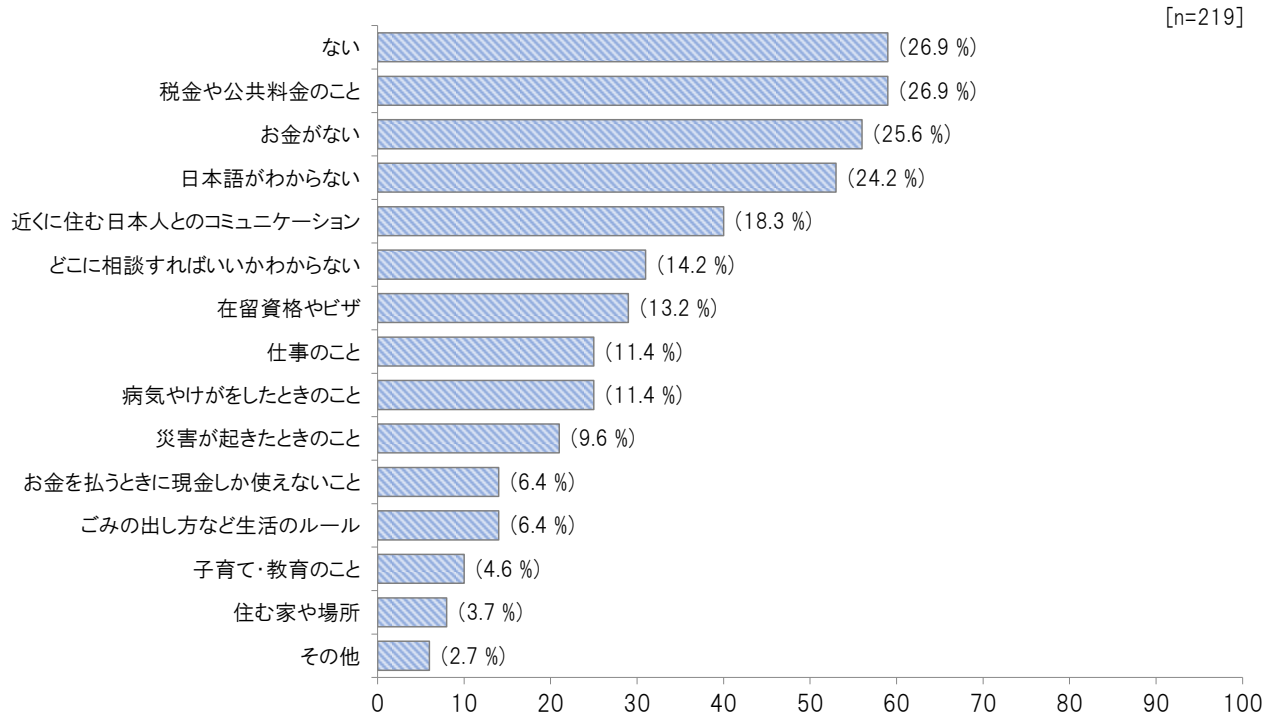
問28. あなたは生活のために必要な情報を誰からまたは何で知りますか？(複数回答)

「日本人の友だちや知り合い:105(47.9%)」が最も多く、次いで「会社や学校:90(41.1%)」「家族:83(37.9%)」となっている。



問29. 生活で困ったことや不安なことはありますか？(複数回答)

「ない:59(26.9%)」「税金や公共料金のこと:59(26.9%)」が最も多く、次いで「お金がない:56(25.6%)」となっている。



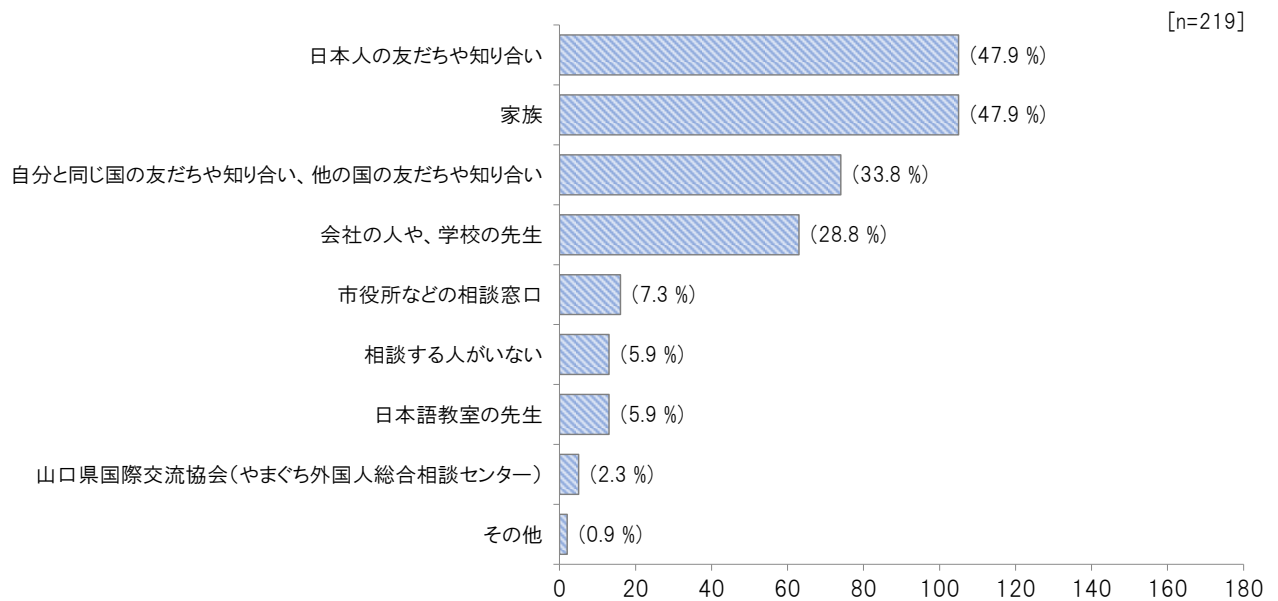
クロス集計(在留資格)

- 留学では「日本語がわからない」、「近くに住む日本人とのコミュニケーション」の回答割合が高くなっている。
- 特定技能では「お金がない」の回答割合が高くなっている。

	日本語がわからない	税金や公共料金のこと	災害が起きたときのこと	お金がない	病気やけがをしたときのこと	どこに相談すればいいかわからない	ごみの出し方など生活のルール	仕事のこと	在留資格やビザ	近くに住む日本人とのコミュニケーション	住む家や場所	子育て・教育のこと	お金を払うときに現金しか使えないこと	ない	その他
全体(n=219)	24.2%	26.9%	9.6%	25.6%	11.4%	14.2%	6.4%	11.4%	13.2%	18.3%	3.7%	4.6%	6.4%	26.9%	2.7%
技能実習(n=52)	28.8%	30.8%	1.9%	25.0%	11.5%	13.5%	5.8%	13.5%	23.1%	11.5%	1.9%	0.0%	7.7%	25.0%	0.0%
特定技能(n=35)	14.3%	37.1%	11.4%	45.7%	11.4%	5.7%	0.0%	5.7%	17.1%	5.7%	0.0%	2.9%	5.7%	25.7%	0.0%
留学(n=45)	37.8%	31.1%	15.6%	22.2%	20.0%	28.9%	11.1%	15.6%	8.9%	37.8%	6.7%	2.2%	11.1%	13.3%	6.7%
永住者(n=37)	5.4%	8.1%	8.1%	10.8%	0.0%	0.0%	2.7%	5.4%	0.0%	10.8%	2.7%	8.1%	5.4%	56.8%	2.7%
定住者(n=5)	20.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
家族滞在(n=6)	50.0%	16.7%	0.0%	66.7%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
日本人の配偶者等(n=16)	12.5%	25.0%	25.0%	25.0%	18.8%	18.8%	6.3%	18.8%	18.8%	12.5%	0.0%	18.8%	0.0%	31.3%	6.3%
永住者の配偶者等(n=4)	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
教育(n=2)	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
技能(n=2)	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
教授(n=3)	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
技・人・国(n=8)	37.5%	12.5%	0.0%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%
その他(n=4)	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	75.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%

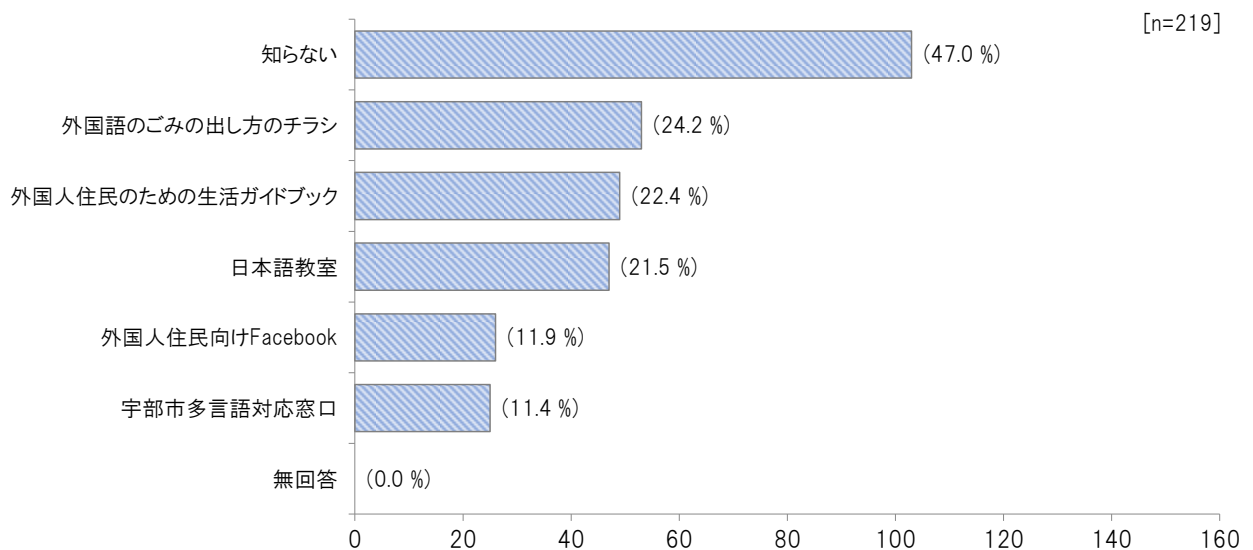
問30. あなたは生活で困ったとき、誰に、またはどこに相談しますか？(複数回答)

「日本人の友だちや知り合い:105(47.9%)」が最も多く、次いで「家族:105(47.9%)」「自分と同じ国の友だちや知り合い、他の国の友だちや知り合い:74(33.8%)」となっている。



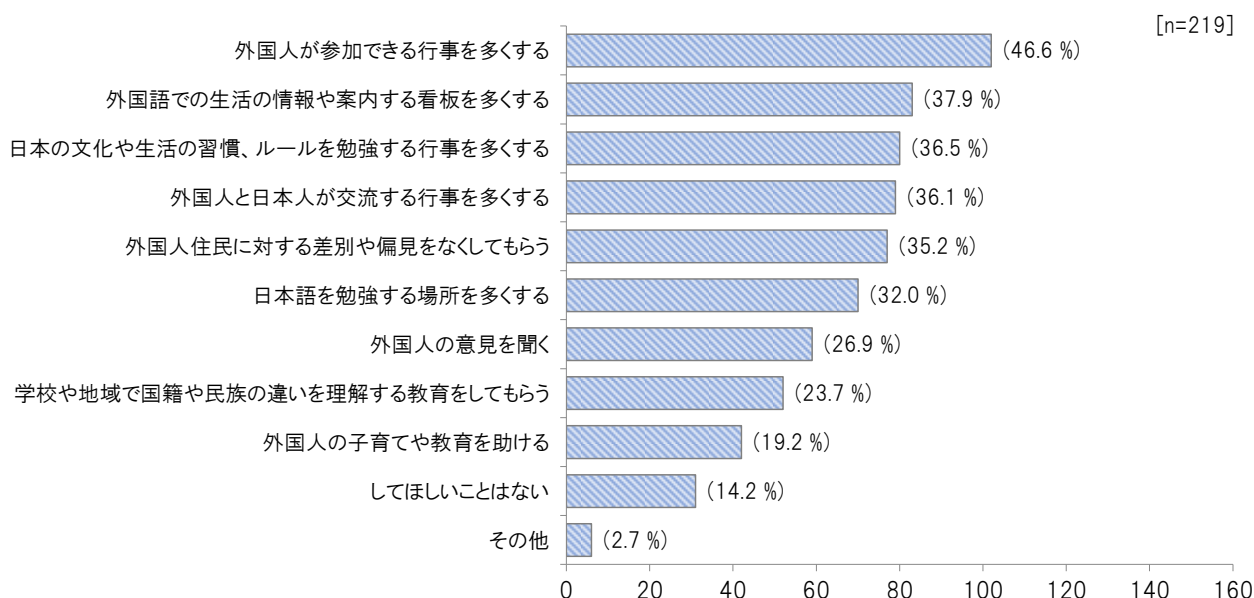
問31. 宇部市が行っている外国人住民のための取組のうち、あなたはどれを知っていますか？(複数回答)

「知らない:103(47.0%)」が最も多く、次いで「外国語のごみの出し方のチラシ:53(24.2%)」「外国人住民のための生活ガイドブック:49(22.4%)」となっている。



問32. あなたは宇部市にどんなことをしてほしいですか？(複数回答)

「外国人が参加できる行事を多くする:102(46.6%)」が最も多く、次いで「外国語での生活の情報や案内する看板を多くする:83(37.9%)」「日本の文化や生活の習慣、ルールを勉強する行事を多くする:80(36.5%)」となっている。



問33. みんながもっと住みやすいまちにするために、あなたの意見を自由に書いてください。

【日本人との交流】

- 日本人と外国人がお互いを理解するために、時々、文化交流会を開催してほしい。
- 交流の機会を増やしてほしい。
- 懇親会などのイベントは、お互いをよく知るためにもとても重要だと思います。
- 年に一度、外国人が集まれるイベントがあればいいと思います。
- 外国人住民が宇部市での生活全般に積極的に参加できる機会をもっと作ってほしいです。
- 日本人は本当に思いやりがあり、親しみやすい。ボランティア活動や文化祭やスポーツ行事に参加すること。

【医療】

- 各政府の医療部門に、日本語から英語に翻訳できる人を準備してほしい。
- 日本に住んでいて私が一番に恐れていることは、日本の病院に行って治療をしてもらうことです。なぜかと言うと外国人の患者が病院に行くとき軽蔑されると聞いたことがあるからです。
- 病院の受診料が高いため、病気になったときに心配である。

【言語】

- 私はまだ日本語を勉強することが難しく、宇部市が外国人のための日本語クラスを開催して下さることを望みます。
- 日本語をもっと勉強したいです
- 日本語を早く身につけられるように手助けしてもらえたら良いと思う。
- 日本語があまり上手じゃないので、病院通いなど様々な困る場面での支援があると嬉しいです。
- 日本人もベトナム語を勉強してください。
- とても住みやすいですが、行政の職員は英語を理解しないし、英語を話せる職員も配置していません。来日中の父から、もう少し英語の看板があれば住みやすいと言われました。例えば通りの名前の看板で

す。グーグルマップには通りの名前が書いてありますが、実際の道にはありません。動物の絵が描かれた動物園や、十字の描かれた病院や薬局のような国際的なサインも。ラケットの描かれたテニスコートも。

- 宇部市のウェブサイト外国人向けに外国語切り替え機能を増やしてほしい。

#### 【仕事】

- 同じ仕事をしているにもかかわらず、日本人と外国人との間で給与が等しくない。それから、お互いをしっかり知るために、時々でも良いから、外国人のためのイベントがあれば良いと思う。
- 安い物価、高い給与、家族呼び寄せや家族訪問のビザのための資格認定が容易であること。
- 給料の増額、税金の減額を望みます。家賃や光熱費が高騰しているのに対して、技能実習生向けに会社からの補助(サポート)がない。仕事は大変なのに給料は少ない。技能実習生向けにより多くの政策ができることを願います。
- 皆の給与を上げてください。
- 外国人の就職率を高める努力をして欲しい！
- 市がより外国人に関心を示し、もっと労働者の税金を減額してほしい。

#### 【子育て・教育】

- 学校の活動に参加できるように外国人小学生向けに日本語教育をすること。日本や外国の子どもの交流を行うこと。
- 共働きで仕事が忙しいので、申し訳ありませんが、自治会や PTA など地域で集まる活動には参加できません。プライベートの時間を確保できるようにお願いできると幸いです。

#### 【生活】

- 所得税と住民税の減額、地域の最低賃金の増額。
- 市バスを増やすことが、外国人、特に経済的な必要性のある人たちにとってより生活しやすくなると思います。
- 私の意見は、ショッピングモールへ行くといったような、必要な物の買い物が楽になるように、公共交通機関が多ければ良いと思う。
- 宇部は自転車に対して不友好的な町だ。
- 待ち時間が長くて移動が不便なので、電車などの交通機関やインフラ設備の向上を願います。
- 市内のバスの詳しい情報がどこで得ることができるのか知りたいです。
- 住所証明のために訪れたときに、市がすべての情報を英語で提供してくれたことは本当にありがたかったです。緊急時用と宇部の基本情報の冊子はとても役に立ちました。ありがとうございました！
- 運動施設(フットサル)が外国人にとってあまりにも高い。
- 在留カードの申請書類やマイナンバーカードなどの二言語化について提案したいです。
- 私は永住ビザを取得して、宇部に長く(いつまでも)住みたいと願っています。
- 連帯感や助けを必要としている人に対する関心を高めていくことが必要だと思います。
- 私の今住んでいる町が、より発展しますように。
- フットサルやバレーボールなどの運動施設が増えますように。
- 宇部は暮らしやすい。
- 暗い場所、特に水田の地域に追加の電灯をつけていただけませんか。
- 宇部市の人は親しみやすく、町の眺めは平和的。
- 宇部市はとても住みやすいです。上手に日本語を話せない外国人に対する差別やいじめがないことを願っていますが、今のところみんないい人です。
- 娯楽とショッピングが一体化した大型商業施設があると嬉しいです。



- ときわ公園がとても綺麗ななので、もっと海外に向けてアピールして良いと思います。
- みんながルールを守れば住みやすい町になります。

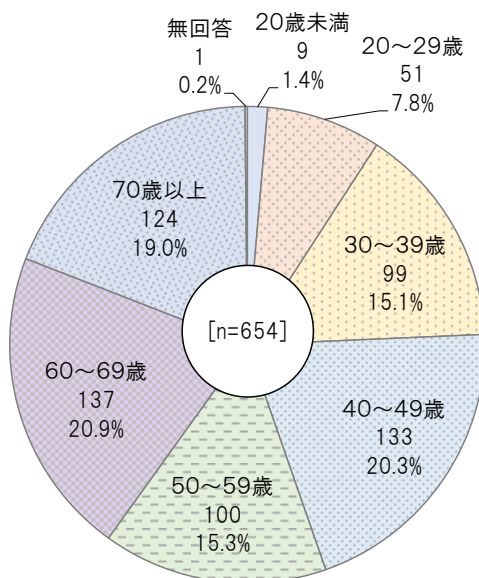
#### [その他]

- 私の意見では、ここ宇部の外国人が無視されないと良いと思う。
- 日本人が他の民族と付き合っ、他の民族すべてに敬意が払われること。ありがとうございます。
- ここに住んでいる私たちのような外国人に対する差別が、日本でなくなれば良いと思う。すべての人はみんな同じで、民族が違うだけ。理解することができない事柄は話し合い、この生活で私たちが頭に入れておくべきことや学ぶべきことを教えてください。ありがとうございます！
- 私はかつて日本人を信じていました。しかし私が彼らから得ているものという、私がかつて信じていた同僚からの軽蔑や差別です。なので、私は日本人には関心がありません。技能実習契約期間終了後すぐに帰国したいです。もう私の暮らしに迷惑をかけないでください！
- 私は日本に住んで約1年になり、日本にも外国にも良い人悪い人がいると思いますが、私が住んでいる地域ではある一部の人達が外国人に対して悪い先入観を抱いています。宇部市内にある私が勤めている会社は、外国人に対して表向きすごく良い対応をしますが、でも実際、裏では全く手伝ってくれません。技能実習生に対して奴隷のように命令してきます。とても辛いのですが言葉にして言えません。
- 私自身、日本人ですが、海外に長く、日本に現在は長期滞在ビザを頂いてここで暮らしています。日本に帰ってきた当時、中国人と間違えられ、偏見を交えた差別的な言葉を受けたことがあります。まだまだ日本人の間では、差別があり驚きました。近所に外国人の方がおられたら、ぜひこの国の人であり、その人の個々の良さを見つけて十把ひとからげの偏見をやめるようにと望みます。宇部市の祭りなど行事の折にぜひ、どんな形であれ参加されるのがいいのでは。彼らの文化など知らせるチャンスだと思います。少数だとぜひ参加。一緒に楽しめる機会をあげたらと思います。
- 全ての外国人が良い人という訳ではないですが、外見や服装によって外国人を判断しないでほしいです。よろしくお願いします。
- 日本は、コミュニティに豊かな未来があります。日本政府の政策に私は本当に感心しています。この世界で、最も規律正しく、清潔で、国民への奉仕に対して誠実であるのは日本だと私は確信しています。子どもや配偶者と一緒にこの国で暮らす機会を得られたら、心から感謝するでしょう。日本には素晴らしい将来があるので、一生ここで暮らして働きたい。もう一度、日本に対して、本当にありがとうございます。
- 一人ひとりに対する敬意と礼儀。
- 日本文化、生活、法律を知るためのイベントを開催すること。
- 現在の状況で良いと思う。
- 皆が互いのことを気遣って、身近な存在であることを願います。
- 外国人向けの税金制度や情報について調べたい。
- 皆が環境保護に対する意識が高く、団結力がある。
- どうか宇部市は宇部市に住む外国人により関心を示してください。ありがとうございます。
- 外国人住民の意見をもっと受け入れてほしいです。
- 日本人が自ら他国の言葉や文化を努力し学ぶことで、よりオープンな社会になると思います。
- 国々の文化と習慣を理解し合う・尊敬し合う環境づくりを大切にすること。
- 尊重し合う、理解し合う、助け合うと言う三つの理念をお互いに心がけるように努力する事だと思います。

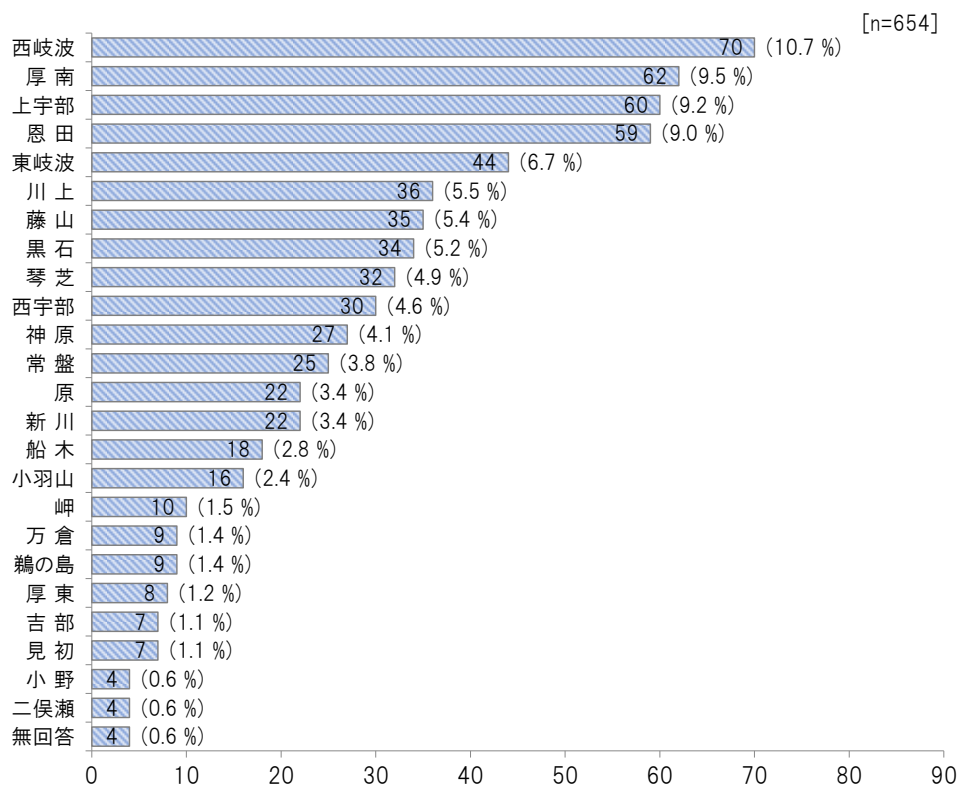
## 5 日本人住民アンケート結果

### あなたご自身について

問1.年齢を教えてください。



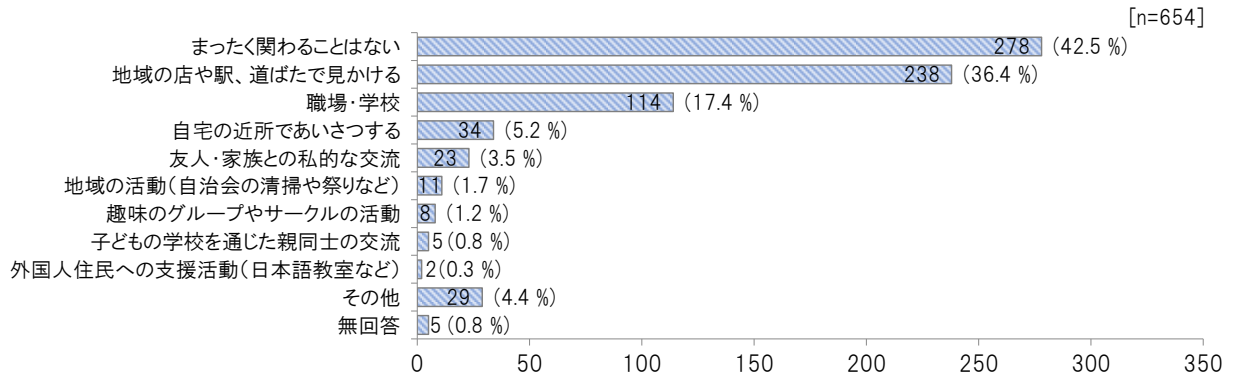
問2. お住いの地区を教えてください。



## 日常での外国人との関わりについて

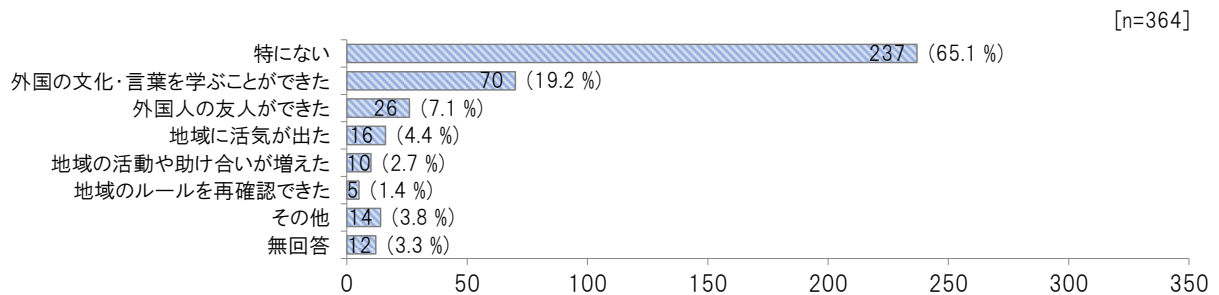
問3. お住いの地域で、日ごろ外国人住民と関わるのはどのような場面ですか？(あてはまるものすべてに○印)

- 「まったく関わることはない:278(42.5%)」が最も多く、次いで「地域の店や駅、道ばたで見かける:238(36.4%)」「職場・学校:114(17.4%)」となっている。



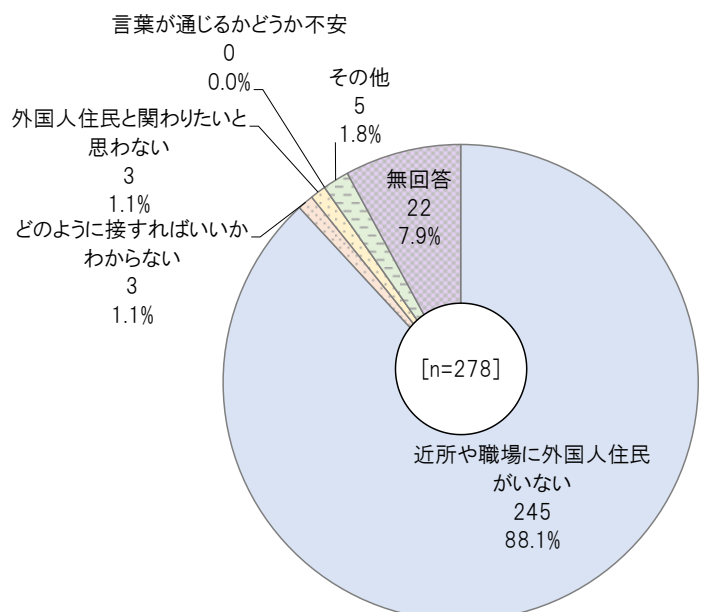
問4. 問3で「まったく関わることはない」「その他」以外と答えた方にお聞きます。身近に外国人住民がいてよかったと思うことはありますか？(あてはまるものすべてに○印)

- 「特にない:237(65.1%)」が最も多く、次いで「外国の文化・言葉を学ぶことができた:70(19.2%)」「外国人の友人ができた:26(7.1%)」となっている。



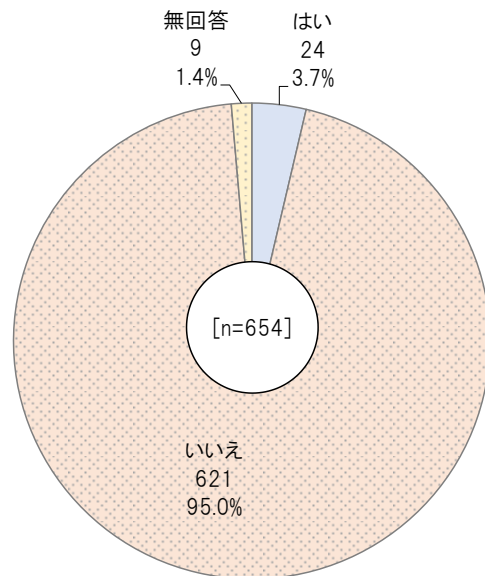
問5. 問3で「まったく関わることはない」と答えた方にお聞きます。外国人住民と関わりがない理由は何ですか？

- 「近所や職場に外国人住民がいない:245(88.1%)」が最も多く、次いで「外国人住民と関わりたと思わない:3(1.1%)」「どのように接すればいいかわからない:3(1.1%)」となっている。



問6. あなたは、日常生活で外国人住民とのトラブルを経験したことはありますか？

- 「いいえ:621(95.0%)」が最も多く、次いで「はい:24(3.7%)」「無回答:9(1.4%)」となっている。

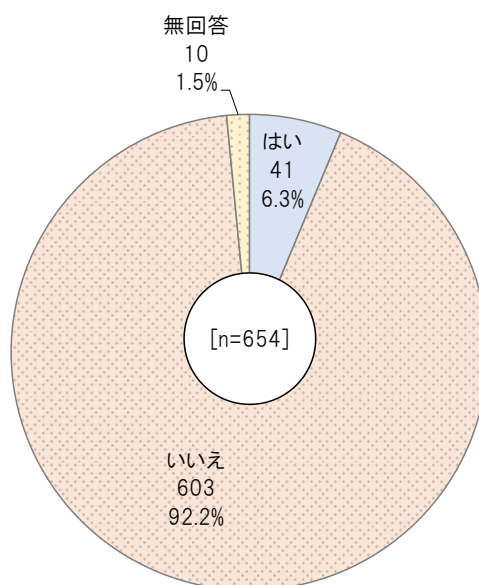


【「はい」と答えた方の具体的なトラブルの内容】

- ・ 大きな声で騒ぐ。窓を全開にして音楽を大音量で聞く。
- ・ 夜中に大声で歌をうたっていたので、注意すると良くなった。
- ・ 庭でビニールを含むゴミを燃やしている。ゴミの分別で出し方を伝えるも言語が通じない。
- ・ 子供の学校のことで、外国人の親がよく分からないことが多く、戸惑っていた。(学校からのお知らせ、行事)
- ・ 外国人の方が道でこけた際に、手助けしたが言葉が通じず少し苦労した。
- ・ 沢波川の鯉を漁っていた。
- ・ 日本語が上手なので意志が伝わったかと思ったら伝わっていなかった。日本語が上手なことと理解できているかは別だと分かった。
- ・ 不正駐車などをされたときに注意すると日本語がわからないふりをする。
- ・ 文化の違いによるトラブル。

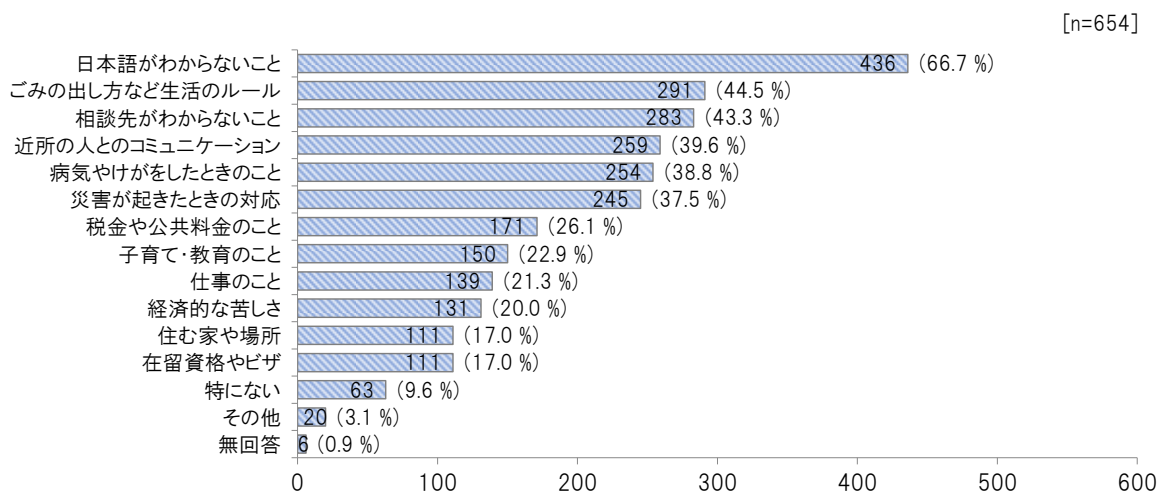
問7. あなたは、ご自身以外(家族や友人、近所の人など身近な方)から外国人住民とのトラブルについて聞いたことはありますか？

- 「いいえ:603(92.2%)」が最も多く、次いで「はい:41(6.3%)」「無回答:10(1.5%)」となっている。



問8. あなたは、外国人住民にとって生活の困りごとや不安は何だと思えますか？(あてはまるものすべてに○印)

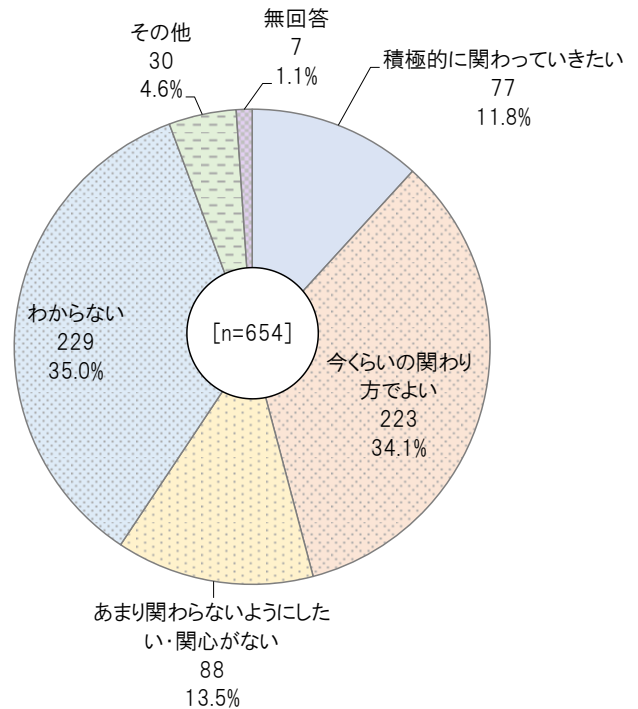
- 「日本語がわからないこと:436(66.7%)」が最も多く、次いで「ごみの出し方など生活のルール:291(44.5%)」「相談先がわからないこと:283(43.3%)」となっている。



## 今後の外国人住民との関わりについて

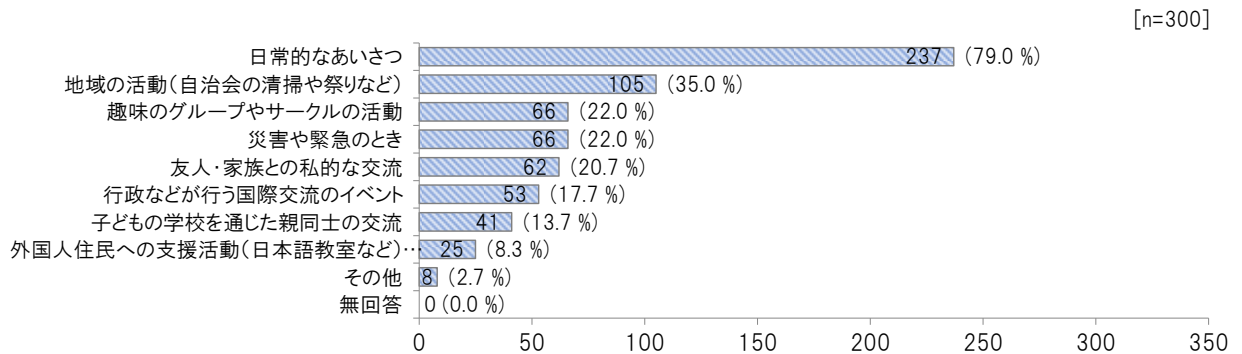
問9. あなたは、外国人住民とこれからどのように関わっていきたいですか？

- 「わからない:229(35.0%)」が最も多く、次いで「今くらいの関わり方でよい:223(34.1%)」「あまり関わらないようにしたい・関心がない:88(13.5%)」となっている。



問10. 問9で「1. 積極的に関わっていきたい」、「2. 今くらいの関わり方でよい」と答えた方にお聞きします。どのような機会をとおして外国人住民と関わりたいですか？(あてはまるものすべてに○印)

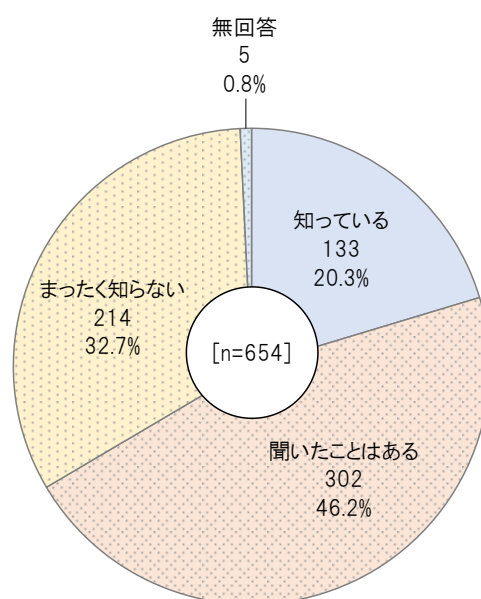
- 「日常的なあいさつ:237(79.0%)」が最も多く、次いで「地域の活動(自治会の清掃や祭りなど):105(35.0%)」「趣味のグループやサークルの活動:66(22.0%)」「災害や緊急の時:66(22.0%)」となっている。



## 多文化共生の地域づくりについて

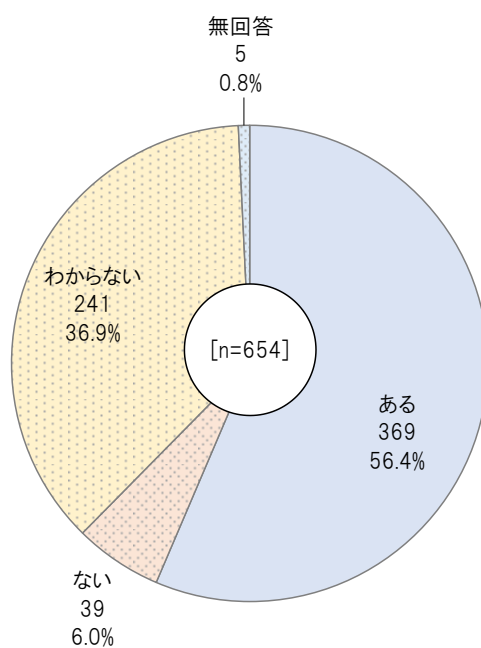
問11. あなたは、多文化共生という言葉を知っていますか？

- 「聞いたことはある:302(46.2%)」が最も多く、次いで「まったく知らない:214(32.7%)」「知っている:133(20.3%)」となっている。



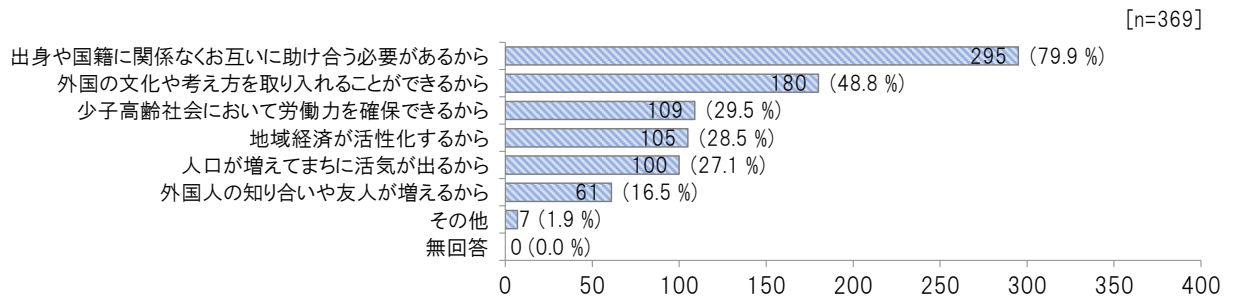
問12. あなたは、外国人住民と共生する必要があると思いますか？

- 「ある:369(56.4%)」が最も多く、次いで「わからない:241(36.9%)」「ない:39(6.0%)」となっている。



問13. 問12で「1. ある」と答えた方にお聞きします。なぜ、外国人住民と共生する必要があると思いますか？(あてはまるものすべてに○印)

- 「出身や国籍に関係なくお互いに助け合う必要があるから:295(79.9%)」が最も多く、次いで「外国の文化や考え方を取り入れることができるから:180(48.8%)」「少子高齢社会において労働力を確保できるから:109(29.5%)」となっている。



問14. 問12で「2. ない」と答えた方にお聞きします。なぜ、外国人住民と共生する必要がないと思いますか？理由をお書きください。

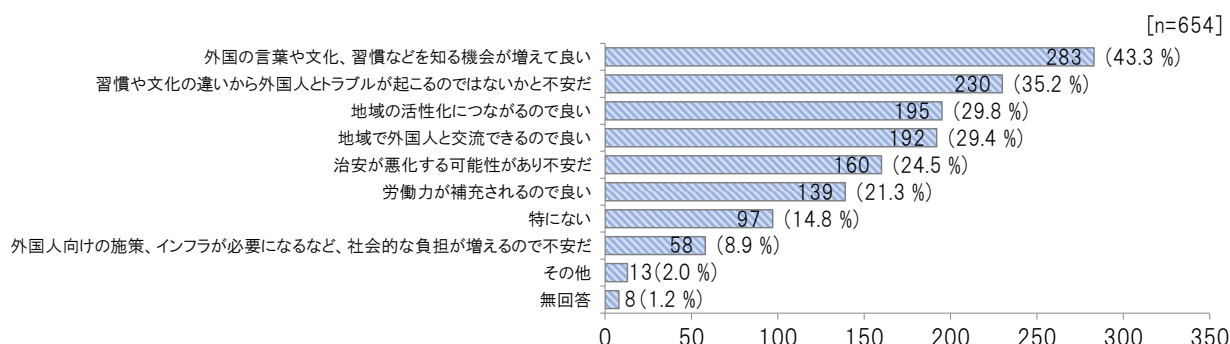
【主な回答】(必要に応じて要約)

- トラブルがおきた時に処分処理をどう対処したらよいかわからない！
- 郷に入れば郷に従えの精神。
- あまり関わらないようにしたいから。
- 特にメリットがないから。
- 外国人住民と共生する必要があると思わないから。
- 日本の文化を理解していなくてイライラするならかわりたくない。
- 文化や風習が違う日本に来て母国の文化や風習を押し通すような外国人とは共生できない。
- 外国人だから、という理由では無く根本的な文化の違いで考え方が食い違うのでうまく行かない点はあると思う。
- 今の場所で外国人の人と関わったことがないので、これからも無いと思うからです。
- 外国人ばかり増えると犯罪などが怖い。特に子供がいるので、何かされるのではないかと不安になる。
- 外国語がわからないので。
- 自由だから。
- 犯罪の増加。
- 日本人の賃金低下。
- 近隣にいないし、移住して来られる場所などない。
- 外国人観光客にお金を落としてもらうのが理想だと感じる。



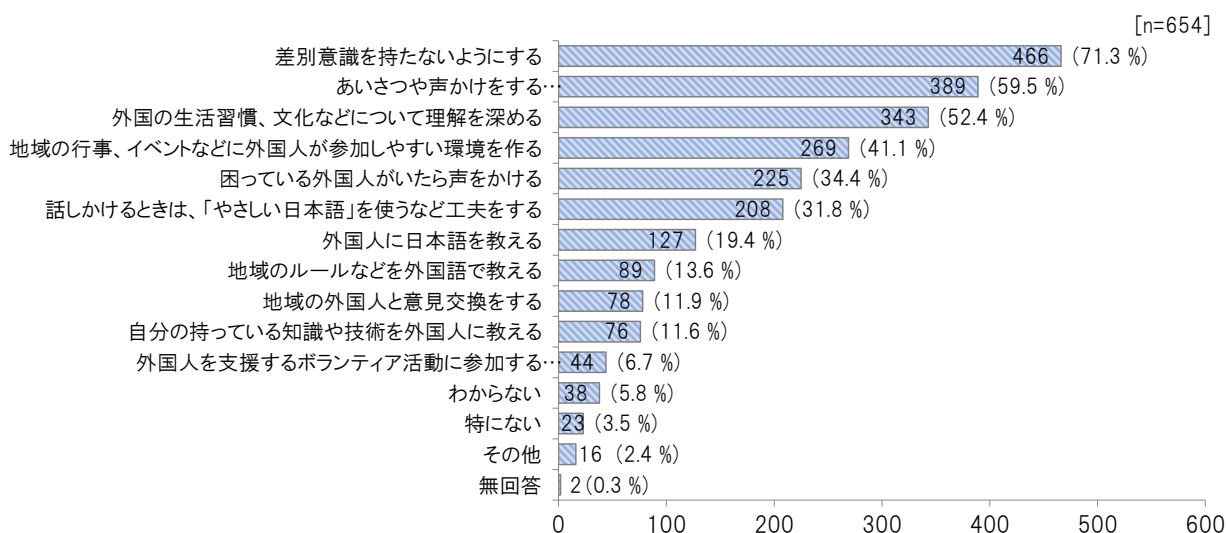
問15. あなたは、地域に外国人住民が増えていくことをどう思いますか？(あてはまるものすべてに○印)

- 「外国の言葉や文化、習慣などを知る機会が増えて良い:283(43.3%)」が最も多く、次いで「習慣や文化の違いから外国人とトラブルが起こるのではないかと不安だ:230(35.2%)」「地域の活性化につながるので良い:195(29.8%)」となっている。



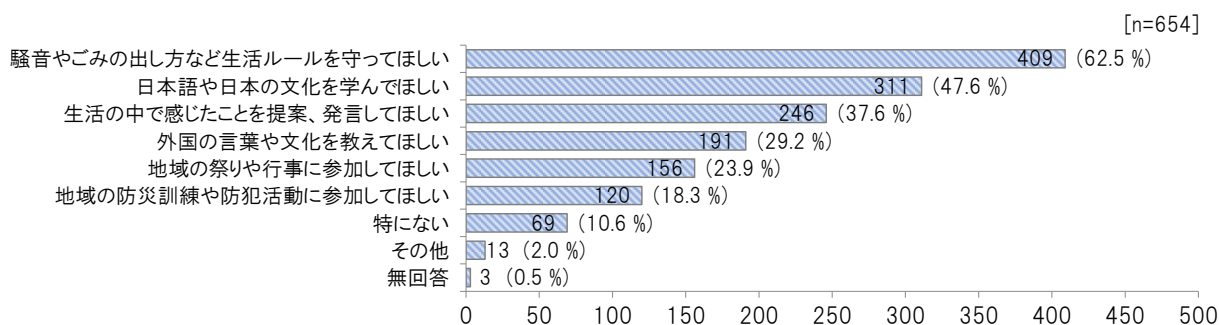
問16. 日本人と外国人がともに安心して暮らせる社会にするため、あなたは日本人にどのようなことが必要だと思いますか？(あてはまるものすべてに○印)

- 「差別意識を持たないようにする:466(71.3%)」が最も多く、次いで「あいさつや声かけをする:389(59.5%)」「外国の生活習慣、文化などについて理解を深める:343(52.4%)」となっている。



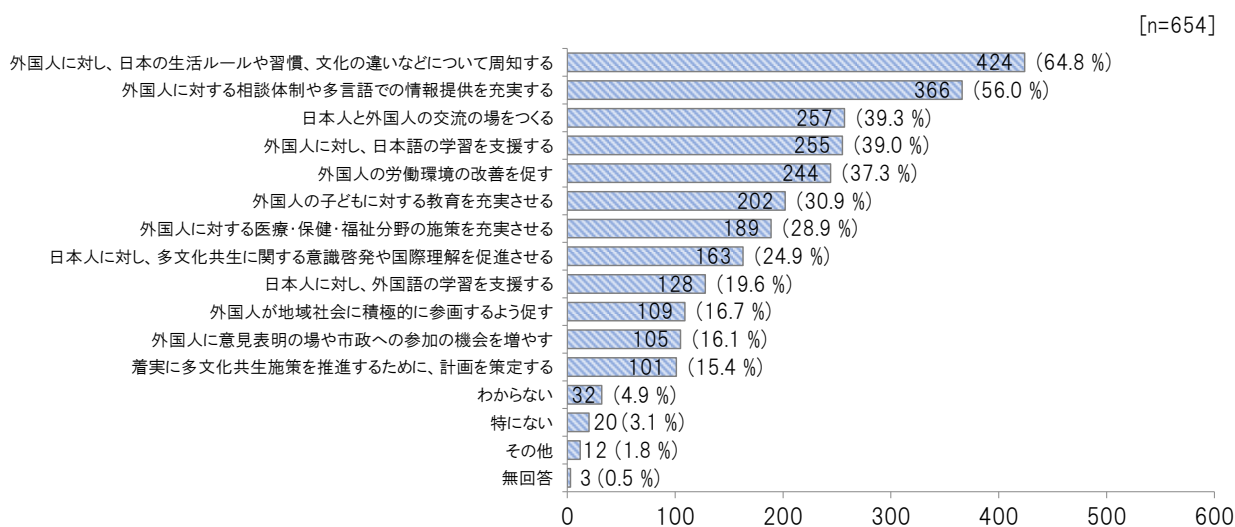
問17. 日本人と外国人がともに安心して暮らせる社会にするため、あなたは地域に住む外国人にどのようなことを期待しますか？(あてはまるものすべてに○印)

- 「騒音やごみの出し方など生活ルールを守ってほしい:409(62.5%)」が最も多く、次いで「日本語や日本の文化を学んでほしい:311(47.6%)」「生活の中で感じたことを提案、発言してほしい:246(37.6%)」となっている。



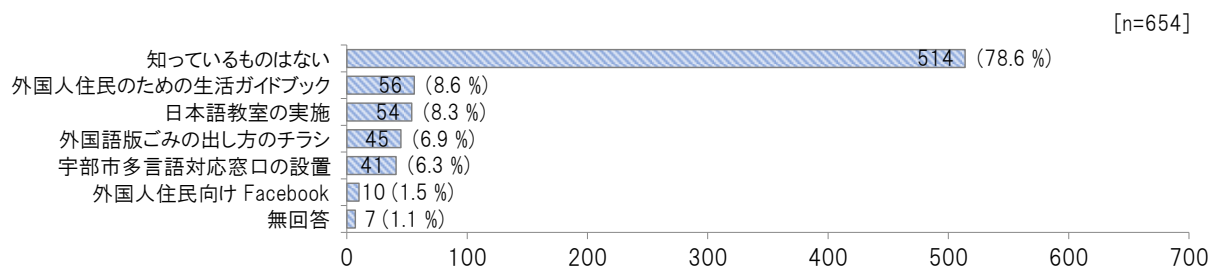
問18. 日本人と外国人がともに安心して暮らせる社会にするため、行政はどのような取り組みに力をいれるべきだと思いますか？(あてはまるものすべてに○印)

- 「外国人に対し、日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどについて周知する:424(64.8%)」が最も多く、次いで「外国人に対する相談体制や多言語での情報提供を充実する:366(56.0%)」「日本人と外国人の交流の場をつくる:257(39.3%)」となっている。



問19. 宇部市が行っている外国人住民のための取組のうち、あなたが知っているものを全て選んでください。

- 「知っているものはない:514(78.6%)」が最も多く、次いで「外国人住民のための生活ガイドブック:56(8.6%)」「日本語教室の実施:54(8.3%)」となっている。



## その他

問20. 市の国際化・多文化共生に関することについて、ご意見、ご提案などがありましたら自由にお書きください。

### 【主な回答(必要に応じて要約)】

#### 外国人の受入れ

- 国際化はとてもいいと思いますが、それと同時に治安の悪化などの心配もあります。誰でも受け入れるというのではなく、ある程度の基準を設けるなどして、外国人を受け入れてほしいです。子どもにとっては、外国人と触れ合う、多文化を学び、尊重するということがとても大切だし、貴重だと思うので、学校や地域でそのような機会が増えるといいと思います。
- 日本人も外国に勉強に行くのだから日本も外国人を大切に扱ったらいいと思います。
- 多文化を持つ外国人にも日本人は受け入れ、共に生活できたらと思う。自分の周りではあまり外国人に接する機会がないが、その時は、理解し日本にきてよかったと思っていただける様に接していきたい。
- これから国際化は若い世代には必要になってくると思う。日本人も海外に出た方がいいと思うし、そうならば海外で日本人も受け入れてほしいと思う。マナーやルールを無視するような無神経な外国人とは関わりたくない。
- 郷に入っては郷に従えのように、日本で生活する外国人には、日本の生活習慣に寄り添って勉強して頂きたい。騒音、ごみ分別などの最低限のルールは守ってほしい。そういうきちんとしたが外国人の方々には、周りの人達がいろいろな面で手助け出来ると思います。
- 「文化」を理解する重要性は分かります。お互いが理解し合おうとする姿勢が必要であるが、「文化」というと何か、堅苦しく感じてしまう。日常生活の中での困ったことをお互いが誤解なく分かり合えるレベルの交流はその人それぞれの理解力の差があり難しい部分であるが、これからは時代の流れで必要となると思える。そのようなレベルに可能な限り近づけるような何か誰でも使えるものがあるとういのだが。
- 人口が減少する中、(労働人口の減少)益々多文化共生が必要になってくると思います。宇部市の人口が16万人を割った事でも実感するところです。技能実習生へのパワハラや賃金未払いなど、時々メディアなどで報道されていますが、あってはならない事です。日本人と等しく人権は当然平等であるべきです。宇部市のあるべき姿を明確に示し、それを市民と共有し、よりよい環境をつくって欲しいと願います。
- 異文化の地で、外国の方は一生懸命日本に馴染もうとしていると思います。お互いを知り、お互いを思いやるその様な社会だとうれしいです。いろいろ大変ではあると思いますが頑張ってください。

#### 日常での関わりや交流

- ①差別をしない事が一番大事なことである。②あいさつをし、積極的に交流すること。③個人個人思いやりを深めること。④相手の身になって何事も考える。
- 今後、日本の人口減少につれて色々な面で変化が出て来ると思っています。私達高齢者もその変化を受け入れて行くべきだと考えております。その為にも宇部市民にとっても外国人の方にとっても差別なく安心して暮らせる宇部市である事を望んでいます。
- 大人になってから交流するのは抵抗がある人もいるので小学校くらいから、親子で交流する機会があれば少しずつ地域に住まれる外国人を受け入れられると思う。子供にとっても世界が広がると思う。なかなか外国に旅行なんて行けないから老人施設とか、自治会館でも暮らし文化など映像とか話が聞きたい。普通の暮らしを見てみたい。外国に行った気分になりたい。
- 何十年か前には宇部市で外国の方が歩いているのを見かけた事がほとんどなく、その時にくらべたら外

国の人を見かける事が多くなりました。自国から出て来ているのだから生活の中で不安に思った時に気軽に相談出来る窓口を多くの外国人の人に教えてあげて欲しいです。

- コロナ禍も落ち着いてきたので、また宇部市在住の外国人の方々との異文化交流をする場があればいいと思います。(世界のキッチン、世界中のそれぞれの国の代表的な料理を食べるコーナーを宇部まつりで企画するなど。)空港、駅、バス停、公共施設での英語表記を増やすと良いと思います。
- 外国の人に外国語で話しかけられたことはあるが、日本語で話しかけられたことがあまりないので、外国の人が日本語を勉強できる機会も大切なのではないかと思います。
- 日本人同士でも、わかり合うためにはコミュニケーションが必要なので外国人が相手ならなおさらだと思います。宇部市には、よいところもたくさんあるのだから、もっとアピールし、同時にイベントなど外国人が参加しやすいものを考案して、交流が盛んにできるようにすると、日本人(地域住民)にとっても、宇部市のことをよく理解できて(新たな魅力の発見などあって)よいのではないかと思います。私は宇部で生まれ育ち、宇部市が大好きで、いつも応援しています。もっと住民が宇部市のことを好きになって関心を持ってほしいと願っています。(他の市に負けず、国際化・多文化共生が進むといいです。)
- 市の関係窓口の方はその地域、自治会などに対して交流の場を推進してほしい。
- 市内でも海外の方が多くなって、仕事場でも一緒になる事が増えて来ました。先日コロナが少し収まりかけてきて、市外に出向く事がありましたが、市内では見る事の少ない観光客の方が多数来られている様子に出合って大変驚きました。市内にも少しずつ海外の方が増え、生活される事も増えて行くと思います。言葉の対応が相手まかせになってしまっている自分に少し反省しながら交流についても考えないといけないと思っています。
- 道やお店など色々な地域でよく見かけるが、どこに住んでいて、何をしに日本(宇部)に来たのか、何をしているのかが全くわかりません。気にはなるが、交流するきっかけがありません。
- 職場や友人に外国の方がいない限り、交流の場はなかなかないと思います。多くの外国人、日本人が集まる気軽に立ち寄れるカフェがあれば素敵だなと思います。
- 言葉が通じないとどうしても外国人の方々を敬遠してしまいます。日本人にも簡単な外国語教室を身近なところで開催してほしいです。
- アンケートに回答して、頭では分かっているが、実際に外国の方と接するとなると経験がほぼないのでどうして良いか戸惑ってしまうと思う。そのような日本人が、差別や固定観念を持たず接することができる環境づくりを期待する。
- 近所に最近引っ越して来られた家族の方がおられますが、連れの方が日本人の方ですので普通に付き合いできます。それまでは全然外国人の方とは付き合いがなかったものですからよく分かりません。
- 孫の所でベトナムの家族の方との交流があり、遊びに行ったりしましたけど、なんとか言葉も通じ、あまり意識することなく楽しめました。その場その場で自然に付き合うことも良いのでは。
- 近くに外国人が住んでいることは、あまり認識なかったが、地区内での祭りで参加者が多くいたことに驚いている。今後もこうした行事に参加されることを期待する。
- 姉妹都市がオーストラリア(ニューカッスル)、スペイン(カステージョ・デ・ラ・プレーナ)で友好都市が中国(威海市)で各々交流をしています。相手国の評判はどうでしょうか?色々なイベントを立案、企画して交流を深めていると思いますがお互いの国の文化(しきたり)を尊重して継続して欲しいと考えます。
- 学校の行事などで外国人と交流できる機会を増やしてほしい!
- 外国の方々と交流するのは子ども達にとって、良い経験になると思う。多文化共生にはお互いに文化を理解し合う事が大事だと思う。
- 外国の方に会う機会がない。子どもは小学校で英語教育も始まっているので、身近に外国の方と関わる

機会があるとよいと思う。

- 一番の障害は会話だと思います。ある機会で外国人の方が言っていたのは、外国人というだけで話しかけても喋ることを避けられて寂しいと仰っていました。簡単な日常英会話を日本人や在住されている外国人の方を交えた、各自治区での子供大人関わらず参加し勉強できる機会を、もう少し増やすことが根本の解決になる気がしています。
- せっかく外国人との交流の場を提供いただいても、その場を知らなければ、交流のチャンスがなくなるから、まずは今の施策をもっと地域の方に伝わるように手を打つべきかと思われます。

#### 外国人住民への支援、相談窓口

- 病院のことや日常のこと、手続きのことなど、色々な相談が気軽に出来る窓口をつくって頂けると、外国の方も SOS が出しやすくなるかと思えます。
- 今、自分の年齢で外国に住むことになったらとても不安だと思います。休み場を求めて日本に来られた人達への支援は必要だと思います。
- 大学の外国人留学生、仕事(労働力)、子育て(住んでいる)など対象者によって大きく、困っていることや交流の場が異なっていると感じます。多文化共生と一言でいっても、どの方たちを対象にしているのかによって、共生の心配事は違うかなと思いました。子育ては一番支援してもらえたらと感じています。(外国の方は親も遠くにいて、協力を求めにくく、大変そうなので…)
- 保育園でお預かりした時があったが、実際に母親との話し合いが出来ず、困った。コーディネーターの方もいた様だが、実際に子どもの発熱等の対応の仕方が違っていた為、理解してもらえなかった。又、子どもも日本語が分からず1人寂しく居る事があった為、入園の際にはもっと現場の声を聞いて入所させるべきだと思います。これからは、増えてくると思えます。現場任せにせずにコミュニケーションが取れているのか行政が確認しつつ、外国人にも手厚く職員を入れるなどの配慮も必要だと思われます。外国人にとっても安心して住みやすい市にして下さい。最近では外国の方々は最小限の語学は身に付けておられる人が多く、こちらから変に気遣いせず日本語でも充分会話出来る様に思え、私達の方が外国語の勉強を必要と考える事が多い。
- 私はサービス業でスーパーで働いています。3年ごとの契約でベトナム人が働きに来ます。最近、ベトナムに帰国した女性は30代で仕事もよく理解してくれて本当に助かりました。今年の4月から来たベトナム人の女性は19歳です。日本語もカタコトで、仕事を教えるのも、とても苦勞しています。せめて、通訳の人がいてくれたらと、時々思います。でも、彼女は一生懸命に働いています。彼女のためにも、通訳の人か、日本語を教えてくれる人が、いてくれたらいいなと思います。でも、少しずつですが、彼女は理解しながら、仕事を頑張っています。そんな彼女や、外国人の方たちのためにも、住みやすい宇部市にしてあげて下さい。お願いします。
- ダメなものはダメと毅然な対応する。外国人だからといって甘くする必要はない。日本人と同じ対応で良い。支援をするのと甘やかすのは違う。支援はするべき。
- 身近に外国の人がいないためか、宇部市が行っている「外国人住民のための取組」について、一つも知りませんでした。市役所に相談すれば、そこから先に繋いでもらえると思える事が、大切だと思う。

#### 賃金・労働環境

- 多文化共生というほどのことではありませんがスーパーなどで何度か外国の人だなというアジア系の人とレジで並んだことがあります。私の買い物の量が少なかったということもあったのですがよく分からない日本語で順番を譲ってくれたことがあります。とても急いでいたのでひどく感動したことがあります。食

品ロス売り場に立っていたら何人かがたくましくそれをまとめて買われるのを見て生活力のパワーに圧倒されたこともあります。円安のせいもあるのか以前ほど宇部ではそういう外国人の方も見なくなったような気がします。私も自転車で利用していますが、彼らもほとんど自転車ですれ違いでもそのパワーを大いに感じていました。日本人にはないパワーでした。彼らの労働力というのはとても大切なものになるような気がします。

- 少子高齢化でこれから益々外国人労働者が増えることと思います。今までに外国人と接する機会や、文化が無かったので関わりを持つ事に抵抗があるのは事実だと思いますが、これからの未来、多文化共生を考えるのであれば外国人の方と自然に交流できる行事、イベントなどが増えると自分の中の固定概念も、変わって行くのではないかと思います。
- 「先ず隗より始めよ」の精神で、宇部市自体が積極的に外国人を登用する姿勢を見せる必要があると思います。市役所や市の関係施設で外国の人が働いていれば、移住を検討している外国の人も安心すると思います。不安や恐怖の大元は「知らないこと」にあるのですが、積極的な人は「知る機会」を得るためにセミナーなどに参加しますが、大体の人はそのような積極性を持つわけではありません。日常生活のなかで「知る機会」を多く作ることで市民が自然に共生を受け入れていくことが重要だと考えます。
- 外国人労働者が働きやすく住みやすいようにしてほしい。交流の場を知らないのもっとわかるようにしてほしい
- 少子化対策の効果があまりない現状でこの先も抜本的な対策は期待できないため人口はこの先減り続けるので、地方の経済は特に厳しくなる。そのため、外国人を受け入れ人口を増やす必要があると感じている。しかし、ただ受け入れるだけでなくある程度の所得を獲れるように地元企業とマッチングする必要があると思う。そうしなければ、所得を得られず犯罪せざる得ない状況になるため。また、未来のことを考えると日本もさらにグローバルな国になっていくと思われるので、外国人を受け入れることにより子どもの頃から自然に共生でき外国語などへの興味や抵抗がなくなればと期待する。
- 国際化を推進するには、雇用を充実させることが重要だと考えます。
- 外国人を単に労働力と考えず、日本人と同じ労働条件で雇用すれば、犯罪に走りにくく、永住にむけて日本の文化を受け入れてくれるのではないかと思います。

#### 言語対応・情報発信

- バスや電車など漢字表記だけの案内は外国人にはわかりにくい。自分が外国に行った時も英語が多少理解(読み・話し)できるので助かったが、現地の言葉だけの看板ばかりが並んでいると全く理解できずあせる。困った時には外国人と日本人が気軽に助け合えるようになればいいと思う。
- 子どもが通う小学校にも外国の方がいます。特にイスラム系の方は食べ物のルールなどが日本人とは違うので気を遣うようです。文化の違いを互いに理解して押し付けるのをしないことが互いに暮らしやすくさせる事だと思います。
- 私は病院に勤めています。時々外国の方が来院されます。病気の時、どこに相談したら良いか分からなくて、知り合いの人に連れて来られる人がほとんどです。市にはアナウンスをもっとしてほしいです。※英語OKの病院の案内など
- 現在、宇部市が国際化、多文化社会共生についてどのような取り組みが行われているかほとんど情報の発信がないように思われます。もう少し学校等で多文化共生を意識できるような取り組みが行われると良いと思います。
- 子どもや若い人に国内外における国際化・多文化共生活動について周知し、その流れについての現状を知らしめ、どの様に対応して行けば良いか考えてもらうようにする。

## 犯罪・トラブル

- 私の周りに外国人がいらっしゃらないのであまり考えたことのないテーマでした。仲良く暮らせたなら一番良いですが、ニュースで聞くように外国人の犯罪も多いので、心配な面もあると思います。
- 職場で接する外国人の方たちは多くはまじめな方たちだが、一部犯罪をしたりした報道等を目撃して悪い印象を持ってしまうこともある。慣習の違いから誤解を生んでしまうこともあると思う。日本に悪意をもって来る外国人への対応が(対策はしていると思うが)できればと思う。
- お互いに文化を知り、トラブルの無い様にする事が必要と思います。

## その他

- 今、宇部市に住んでいる外国人がどのくらいいるのか知りたい。
- 市の取組を未だよく知りません
- 近くに外国人の方がいらっしゃらないので、多文化共生について、考えるチャンスがない。
- 国際化する事は今からの時代良い事だと思います。しかし、宗教間の問題、文化の違いをお互いに理解する事は容易ではないと思います。また、海外の影響を受けすぎて、日本の良き習慣(風習)が退化する事はさみしく思います。多様な時代を楽しんでいきたいと思います。
- 地域で外国人を見かけないので、あまりピンと来ない。
- 差別のない社会を。まず日本人同の関わりの中で、問題のない関係。皆がわかち合う社会が理想
- 日本人・外国人→「衆生」同一線上にいれば一切の差別は無くなると思います。
- 急激な変化は難しい。できる範囲の対応が良い。
- 言語の違い…スマホを上手に使えば良いかな？しかし、高齢者は使いこなせない、利用料金がずっしりのしかかるので…。つなぐヒトやモノがとても大切になると思います。
- アンケートに答えるだけでも一つのきっかけをいただけた気がします。これからも意識してみていきますね。
- 外国の方も住みやすい市にするために、お互いが気持ちよく過ごせるようにルールを明確化し、分かりやすく理解をしやすいものにしてください。外国の方の賃金も見合ったものにいつかなるといいなと思います。
- 技能実習生が職場で働いています。宇部市は、とても良いところだと言っています。困っていることは1つだけ、移動手段。免許がないので、少し遠くへ買い物に行く時に、利用しにくい、分かりにくいとのことです。
- 本当に困っているのであれば助けてあげれば良いと思うけど、「お節介」で助けてあげるのは迷惑だと思うのでそこら辺をよく考えて相手を思いしてあげれば良いと思う。「日本だから」というのがあるけど押し付けられない程度に仲良くできればいいかな。
- 市の管理の下、モデル地区等を作って共生を促すのもいいのではないかな。外国人が点在していると各々の地域格差があったり、外国人も誰に頼れば良いか不安なのではないかな？
- 自助は重要だが公助も重要。日本人と同等の公的サービスを受けられるようにするべきだと思う。
- 現状、日常生活で外国の方と接する機会があまりないです。やはり、お互いの文化を理解し合わないと、言語の壁もあって、異物と感じてしまうような気がします。
- 上から目線では何事もうまくいかない。郷に入っては郷に従え的な発想は捨てるべき。
- 地元にいながら国際交流ができるのは、身近で視野を広めることができ、いいことだと思う。機会があれば積極的に関わりたい。
- 文化の垣根を超え、互いに助け合い、許し合えるような社会に少しでも近づくことを期待します。

- 積極的に方針、計画&目標値を立て行動に移して欲しいです。(定期的に進捗状況確認並びに状況の評価、フィードバック要す)
- 宇部市は道路公共機関が都会地域に比べ充実していない為、外国人住民の移動手段が少ないと感じる。現に車などで移動している住民を見たことがない(基本自転車が徒歩)、そこを改善しないと共生に対しての大きな障害になると考える。道路公共機関が充実すれば朝の通勤時間の渋滞なども改善されて外国人住民だけでなく日本人住民も住みやすい環境作りになると考える
- 外国の文化だけでなく、日本の文化も大切にしてほしい。
- 個人個人で好きな国だったり好きでない国だったりあると思うので全ての国を多文化共生とまとめるのは難しいと思います
- 初めて外国籍の方が2000人いると知った。身近なところから自分の出来る範囲で力になりたいと思う。
- 差別を無くし共に楽しく暮らしたい。
- 無理に共生を強いる事がないように、お互いが尊重し合える環境ができれば良いと思います。共生をすすめる必要性よりも、共に安全に暮らせる街づくりをお願いします。
- ご近所には、外国人の方はいらっしゃいません！どこの国の方、どのような立場の方が来られようと、ただ自然に受け入れるだけです！そこに、市の援助など入れば、素晴らしいと思います！外国人の方も安心でしょうね！
- 幼い頃に、3度ホームステイの方がきたことがありとても良い経験になった。自分も、また自分の子どもにも、グローバルな視点を持ちたい、持ってほしいと思っている！お互いに住みよく、より魅力的な街にしていくために、助け合っていきたい。
- 言語以外に文化や習慣の違いがあることから、安心して生活できるような体制づくりが必要と思います。私たちがどのくらいの外国人がおられるのかや関わり方を学ぶと良いと思います。
- 外国から来た人が住みやすい市は、日本人にとっても住みやすい市だと思うので、どんな人にも優しい宇部市になったらいいと思います。



## 6 資料

### (1) 外国人住民アンケート

う べ し す が い こ く じ ん の み な  
**宇部市に住む外国人の皆さんへ**

- To the foreign residents of Ube City
- 致居住在宇部市的 외국인
- Kính gửi quý vị là người nước ngoài sống tại Thành phố Ube
- Kepada Yth. Warga asing yang tinggal di Kota Ube
- Sa lahat nang dayuhan na nakatira sa Lungsod ng Ube

た ぶ ん か き ょう せい か ん  
**多文化共生に関する**

あ ん け ー と き ょう り ょ く ね が  
**WEBアンケートへのご協力をお願い**

- Request for Your Cooperation for an Online Survey on "Intercultural Cohesion"
- 请配合多文化共生在线问卷调查
- Yêu cầu hợp tác trả lời bảng câu hỏi trực tuyến (WEB) về cộng sinh đa văn hóa
- Permohonan untuk mengikuti angket online mengenai koeksistensi multikultural
- Pakiusap para sa pakikipagtulungan ng web survey ukol sa multikulturalismo



宇部市では、国籍はもとより、言葉や文化などの違いに関わらず、誰もが住みよい「多文化共生のまちづくり」を推進する上での基礎資料とするため、多文化共生に関するWEBアンケートを実施します。アンケートの所要時間は約20分です。左のQRコードを読み取って、スマートフォンやPC、タブレットから回答してください。回答は一人1回までです。ご協力をお願いします。

対応言語

- ▶ やさしい日本語 ▶ English/英語
- ▶ 中文(簡体)/中国語
- ▶ Tiếng Việt/ベトナム語
- ▶ Bahasa Indonesia/インドネシア語
- ▶ Tagalog/タガログ語



やさしい  
にほんご  
Yasai Ni Honggo

外国人も 日本人も 住みやすい 宇部市のために、みなさんが 困っていることや 思っていることを 教えてください。アンケートは スマートフォン、パソコン、タブレット端末を 使って 答えます。アンケートに かかる 時間は 20分くらいです。あなたの 名前は 書きません。ひとり 1回だけ 答えることが できます。よろしくをお願いします。



英語  
English

Here in the city of Ube, we are conducting an online survey on "intercultural cohesion," which we intend on using as a basic resource in promoting our efforts toward "intercultural community building," with the aim of establishing a local community that is inclusive for everyone, regardless of differences in such things as nationality, language, and culture. This survey will take roughly 20 minutes. Please scan the QR code to the left, and answer the questions using a smartphone, PC, or tablet device. Each resident is limited to 1 response. We ask for your kind cooperation.



中国語  
中文

在宇部市，我们实施了关于多文化共生在线问卷调查，以作为基础资料用于推动“多文化共生城市建设”，希望让每个人都能过上舒适的生活，而无需考虑国籍、语言或文化等方面的差异。调查所需时间约20分钟。请读取左侧的二维码，然后利用智能手机、电脑或平板电脑进行回答。每个人只能回答一次。敬请配合。



ベトナム語  
Tiếng Việt

Tại thành phố Ube, chúng tôi sẽ tiến hành điều tra khảo sát trực tuyến về cộng sinh đa văn hóa và sử dụng kết quả điều tra làm dữ liệu cơ bản để thúc đẩy công cuộc "Xây dựng thành phố cộng sinh đa văn hóa", nơi mọi người có thể sống thoải mái bất kể sự khác biệt về quốc tịch, ngôn ngữ, văn hóa, v.v.. Việc trả lời câu hỏi khảo sát mất khoảng 20 phút. Xin vui lòng đọc mã QR ở bên trái và trả lời từ điện thoại thông minh, máy vi tính hoặc máy tính bảng. Mỗi người chỉ trả lời 1 lần. Kính mong quý vị hợp tác.



インドネシア語  
Bahasa Indonesia

Di Kota Ube diadakan angket online mengenai koeksistensi multikultural dan hasil angket ini akan digunakan sebagai referensi dasar untuk mempromosikan "pembangunan kota koeksistensi multikultural" di mana semua warga dapat hidup dengan nyaman terlepas dari bukan hanya kewarganegaraan saja, perbedaan bahasa, budaya dan lain-lain. Diperlukan sekitar 20 menit untuk menjawab angket ini. Silakan menjawab melalui smart-phone, PC atau tablet Anda dengan membaca kode QR di sebelah kiri. 1 orang dapat menjawab hanya 1 kali saja. Mohon kerjasamanya.



タガログ語  
Tagalog

Sa Lungsod ng Ube, para makapanirahan ng maayos ang lahat anuman ang nasyonalidad, wika, kultura at iba pa ay nagsasagawa ng web survey ukol sa multikulturalismo na gagawing pangunahing pundasyon sa pagsusulong ng "Pagpapaunlad ng Pamayanang Multikultural". Tatagal ng mga 20 minuto ang survey. Basahin ang QR Code na nasa kaliwa gamit ang smartphone, computer, o tablet at pakisagutan lamang. Ang sagot ay 1 beses sa 1 tao. Sana po ay makipagtulungan tayo.

回答期限

- Deadline
- 回答期限
- Hạn cuối
- Tanggal Waktu
- Deadline

2023年5月8日(月曜日)

- May 8th, 2023(Mon)
- 2023年5月8日(星期一)
- 8/5/2023(Thứ hai)
- 8 Mei 2023(Senin)
- 8, May, 2023(Mon)



宇部市観光交流課

TEL 0836-34-8136

- For inquiries regarding this survey
- Nơi hỏi đáp thông tin về việc điều tra khảo sát
- Pakikipag-ugnayan ukol sa survey

宇部市観光交流課

Email kokusai@city.ube.yamaguchi.jp

- 关于问卷调查的咨询处
- Kontak untuk bertanya mengenai angket

- Ube city Tourism Exchange Division
- Phòng Giao lưu Du lịch thành phố Ube
- Tourism Exchange Division ng Lungsod ng Ube

- 宇部市観光交流課
- Divisi Pertukaran Pariwisata, Kota Ube

**あなたのことについて質問します。**

**Q1. あなたの年齢は？**

1. ~19 歳
2. 20 歳から 29 歳
3. 30 歳から 39 歳
4. 40 歳から 49 歳
5. 50 歳から 59 歳
6. 60 歳から 69 歳
7. 70 歳～

**Q2. あなたの国籍(地域)は？**

1. 中国
2. 韓国
3. 朝鮮
4. ベトナム
5. フィリピン
6. インドネシア
7. マレーシア
8. ネパール
9. カンボジア
10. バングラデシュ
11. ミャンマー
12. アメリカ
13. モンゴル
14. 台湾
15. イギリス
16. タイ
17. その他( )

**Q3. あなたが住んでいる地区はどこですか？**

1. 東岐波
2. 西岐波
3. 常盤
4. 恩田
5. 岬
6. 見初
7. 神原
8. 琴芝
9. 上宇部
10. 川上
11. 小羽山
12. 新川
13. 鶉の島
14. 藤山
15. 原
16. 厚南
17. 西宇部
18. 黒石
19. 厚東
20. 二俣瀬
21. 小野
22. 船木
23. 万倉
24. 吉部
25. わからない

**Q4. あなたは、日本に何年住んでいますか？**

1. 1年未満
2. 1年以上2年未満
3. 2年以上3年未満
4. 3年以上4年未満
5. 4年以上5年未満
6. 5年以上6年未満
7. 6年以上7年未満
8. 7年以上8年未満
9. 8年以上9年未満
10. 9年以上10年未満
11. 10年以上

**Q5. あなたの在留資格は何ですか？**

1. 技能実習(Technical Intern Training)
2. 特定技能(Specified Skilled Worker)
3. 留学(Student)
4. 永住者(Permanent Resident)
5. 定住者(Long Term Resident)
6. 家族滞在(Dependent)
7. 日本人の配偶者等(Spouse or Child of Japanese National)
8. 永住者の配偶者等(Spouse or Child of Permanent Resident)
9. 教育(Instructor)
10. 技能(Skilled Labor)
11. 特定活動(Designated Activities)
12. 教授(Professor)

- 13. 経営・管理(Business Manager)
- 14. 技術・人文知識・国際業務(Engineer/Specialist in Humanities/International Services)
- 15. その他( )

Q6. 誰と一緒に住んでいますか？ (あてはまるものに○)

- 1. 配偶者・パートナー
- 2. 子ども
- 3. 両親
- 4. 祖父母
- 5. 兄弟姉妹
- 6. その他親族
- 7. 友人や同僚
- 8. ひとり暮らし
- 9. その他( )

**あなたがお住まいの地域の日本人との交流について質問します。**

Q7. あなたは、地域に住んでいる日本人と話をしますか？

- 1. よく話をする → Q8へ
- 2. 時々話をする → Q8へ
- 3. あいさつをする程度 → Q8へ
- 4. 話をしない(あいさつもしない) → Q7-1へ

Q7-1. Q7で「4」と答えた人に質問します。理由は何ですか？ (あてはまるもの全てに○)

- 1. 話すことがないから
- 2. 日本語を話せないから
- 3. 日本人が自分と話さないから
- 4. 話をしたくないから
- 5. 理由はない
- 6. その他( )

Q8. あなたは、地域に住む日本人ともっと交流したいですか？

- 1. 交流したい
- 2. 交流したくない
- 3. どちらでも良い

Q9. あなたは、地域行事に参加していますか？

- 1. お祭りや運動会、スポーツ大会など
- 2. 清掃作業
- 3. 防災訓練
- 4. 学校行事や PTA 活動
- 5. ボランティア活動
- 6. 自国の文化や言葉を紹介する活動
- 7. 参加していない
- 8. その他( )

Q10. あなたは、地域でどのような活動をしたいですか？ (あてはまるもの全てに○)

- 1. お祭りや運動会、スポーツ大会などに参加したい
- 2. 日本人と一緒にボランティア活動をしたい
- 3. 日本人と一緒にサークルや料理教室をしたい
- 4. 地域に住んでいる外国人の交流グループを作りたい
- 5. 自国の文化や言葉、料理、スポーツなどを地域の人に紹介したい
- 6. 通訳や翻訳をしたい
- 7. 防災訓練に参加したい

- 8. 特にない
- 9. その他( )

**防災について質問します。**

Q11. あなたは、災害が起きたときの避難場所を知っていますか？

- 1. 知っている
- 2. 知らない

Q12. あなたは、災害の情報をどうやって知りますか？（あてはまるもの全てに○）

- 1. 家族
- 2. 日本人の友人や知人
- 3. 自国の友人や知人、他の国の友人や知人
- 4. 会社や学校
- 5. 日本のテレビやラジオ、新聞、インターネット
- 6. 母語のテレビやラジオ、新聞、インターネット
- 7. 宇部市のウェブサイト
- 8. SNS(Facebook、Twitter、LINE、WeChat、Instagram など)
- 9. 特にない
- 10. その他( )

**医療について質問します。**

Q13. 市内の病院を利用したことがありますか？

- 1. 利用したことがある → Q13-1 へ
- 2. 利用したことがない → Q13-2 へ

Q13-1. Q13で「1」と 答えた人に 質問します。

病院を利用したときに、困ったことがありましたか？（あてはまるもの全てに○）

- 1. 症状を伝えることができなかった
- 2. 診断結果や治療方法がわからなかった
- 3. 病院で処方される薬の使い方がわからなかった
- 4. 治療を受けることができなかった
- 5. 受診料を払えなかった
- 6. 特に困ったことはなかった
- 7. その他( )

Q13-2. Q13で「2」と 答えた人に 質問します。

病院を利用しない理由は何ですか？（あてはまるもの全てに○）

- 1. 病気になったことがない
- 2. どの病院に行けばいいのかわからない
- 3. 母語が通じない
- 4. 病院の利用の仕方がわからない
- 5. お金がかかる
- 6. 特にない
- 7. その他( )

**日本語について質問します。**

Q14. あなたは、今、日本語を勉強していますか？

1. 勉強している → Q14-1へ
2. 勉強していない → Q14-2へ

Q14-1. Q14で「1」と答えた人に質問します。

あなたは、どのような方法で日本語を勉強していますか？

1. 日本語教室に行っている
2. 独学(テレビ・ラジオ・インターネット)
3. 日本人の友人や知人から教えてもらう
4. 家族から教えてもらう
5. 会社で教えてもらう
6. その他( )

Q14-2. Q14で「2」と答えた人に質問します。理由は何ですか？

(あてはまるもの全てに○)

1. 日本語ができるので勉強の必要がない
2. 日本語がわからなくても困っていない
3. 日本語教室の時間と自分の時間が合わない
4. 勉強したいが時間がない
5. 勉強したいがお金がない
6. 日本語教室の場所がわからない
7. 勉強したくない
8. その他( )

**あなたの仕事について質問します。**

Q15. あなたは、働いていますか？

1. 働いている(パート・アルバイトを含む) → Q15-1へ
2. 働いていない → Q16へ

Q15-1. Q15で「1」と答えた人に質問します。

仕事への不安や不満がありますか？ (あてはまるもの全てに○)

1. 給料が安い
2. 考えていることをうまく伝えられない
3. 長時間労働である
4. 人間関係がうまくいかない
5. 休暇が取れない
6. 仕事で使う日本語がわからない
7. 困ったことを相談できない
8. 特にない
9. その他( )

**子育てや教育について質問します。**

Q16. あなたは18歳以下の子どもがいますか？

1. 0歳～6歳の子どもがいる → Q16-1へ
2. 7歳～15歳の子どもがいる → Q16-1へ

- 3. 16歳～18歳の子どもがいる → Q16-1 へ
- 4. いない(または自分の国にいる) → Q20 へ

**Q16-1. Q16で「1」「2」「3」のいずれかを選択した人に質問します。**

あなたの子どもはどこに通っていますか？ (あてはまるもの全てに○)

- 1. 保育園(保育所)・幼稚園に通っている
- 2. 小学校・中学校に通っている
- 3. 高校に通っている
- 4. 働いている
- 5. どこにも通っていない(働いていない) → Q16-2 へ
- 6. その他( )

**Q. Q16-2 で「5」と答えた人に質問します。通っていない(働いていない)のはなぜですか？ (あてはまるもの全てに○)**

- 1. 保育園(保育所)・幼稚園や小学校に入る年齢になっていないから
- 2. 自分や子どもが日本語がわからないから
- 3. 学校の授業についていけないから
- 4. お金がかかるから
- 5. すぐに自国に帰るから
- 6. 仕事が見つからないから
- 7. その他( )

**Q17. 子どもの子育てや教育・学校で困っていること、不安なことは何ですか？**

(あてはまるもの全てに○)

- 1. 子どもに友だちができない
- 2. 外国人という理由でいじめや差別をうけている
- 3. 日本語を読んだり書いたりすることができず、授業が理解できていない
- 4. 給食が食べられない(味付け・食材・宗教上の理由)
- 5. 保育園(保育所)・幼稚園や学校からの通知がわからない
- 6. お金がかかる
- 7. 相談できる相手がいない
- 8. 育児や教育についての情報が入らない
- 9. 日本の進学や就職の仕組みがわからない
- 10. 困っていることはない
- 11. その他( )

**Q18. 子育てについて誰に相談していますか？ (あてはまるもの全てに○)**

- 1. 配偶者・パートナー
- 2. 両親
- 3. 日本人の友人や知人
- 4. 保育園(保育所)・幼稚園の先生
- 5. 学校の先生
- 6. 同僚
- 7. 自国の友人や知人、他の国の友人や知人
- 8. ボランティア
- 9. 行政
- 10. 相談する人がいない
- 11. その他( )

**Q19. 子育てや教育について、どんな支援があればいいと思いますか？(あてはまるもの全てに○)**

1. 児童福祉や母子保健(健康診断や予防接種)について、母語によるガイドブックの発行
2. 子どもへの日本語による学習支援
3. 行政や保育園(保育所)・幼稚園、学校からの通知を教えてくれる支援
4. 子どもの教育について相談できる外国人相談窓口
5. 入学・入園の手続きの支援(相談・通訳・同行など)
6. 支援の必要はない
7. その他( )

**あなたの生活について質問します。**

**Q20. あなたは、生活のために必要な情報をどうやって知りますか？(あてはまるもの全てに○)**

1. 家族
2. 日本人の友人や知人
3. 自国の友人や知人、他の国の友人や知人
4. 会社や学校
5. 日本語教室
6. 日本テレビやラジオ、新聞、雑誌、インターネット
7. 母語のテレビやラジオ、新聞、雑誌、インターネット
8. 宇部市の広報紙やウェブサイト
9. SNS(Facebook、Twitter、LINE、WeChat、Instagram など)
10. その他( )

**Q21. 生活で困ったことや不安なことは何ですか？(あてはまるもの全てに○)**

1. 日本語がわからない
2. 税金や公共料金のこと
3. 災害時の対応
4. 経済的に苦しい
5. 病気やけがをしたときのこと
6. どこに相談すればいいかわからない
7. ごみの出し方など生活のルール
8. 仕事のこと
9. 在留資格やビザ
10. 地域の日本人とのコミュニケーション
11. 住宅や居住地
12. 子育て・教育のこと
13. 決済方法
14. 特にない
15. その他( )

**Q23. あなたは生活で困ったとき、誰に、またはどこに相談しますか？**

**(あてはまるもの全てに○)**

1. 家族
2. 日本人の友人や知人
3. 自国の友人や知人、他の国の友人知人
4. 同僚や学校の先生
5. 日本語教室の先生
6. 市役所などの相談窓口
7. 山口県国際交流協会(やまぐち外国人総合相談センター)
8. 相談する人はいない
9. その他( )

**Q24. 宇部市が行っている外国人住民のための取組のうち、あなたはどれを知っていますか？**  
(あてはまるもの全てに○)

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1. 外国人住民のための生活ガイドブック | 2. 外国語のごみの出し方のチラシ |
| 3. 外国人住民向け Facebook  | 4. 日本語教室          |
| 5. 宇部市多言語対応窓口        | 6. 知っているものはない     |

**Q25. あなたは、宇部市にどんなことを希望しますか？ (あてはまるもの全てに○)**


1. 外国人が参加できる行事を増やす
2. 日本文化や生活習慣、ルールが学べる行事を増やす
3. 外国語での生活情報の提供や外国語の案内看板を増やす
4. 外国人と日本人の交流行事を増やす
5. 日本語が勉強できる場所を増やす
6. 外国人の意見を聞く
7. 外国人の子どもの子育て・教育支援
8. 外国人住民に対する差別や偏見の解消
9. 学校や地域で、国籍や民族の違いを理解する教育をしてもらう
10. 特にない
11. その他

{

}



Q26. みんながもっと住みやすいまちにするため、あなたの意見を自由に書いてください。



質問は 終わりです。  
ありがとうございました。

## 多文化共生に関するアンケート調査のお願い

市民の皆様には、日頃から市政全般にわたり、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、近年、全国的な外国人住民の増加傾向に伴い、その国籍や在留資格も多様化しています。本市においても、留学生や技能実習生など約2,000人の外国籍の方が地域で暮らしており、今後更なる増加が見込まれます。

そこで、本市では、国籍はもとより、言葉や文化などの違いに関わらず、誰もが住みよい「多文化共生のまちづくり」を推進するうえでの基礎資料とするため、多文化共生に関するアンケートを実施することとしました。

このアンケートは、市民の皆様が外国人住民についてどのような意識をお持ちなのかをお聞きするもので、市内にお住いの満18歳以上の方々から無作為に選ばせていただいた2,000名の皆様をお願いしております。集計結果は統計的に処理し公表させていただく予定であり、統計以外の目的に使用することはありません。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

### 多文化共生とは

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと

(総務省「多文化共生の推進に関する研究会報告書」)

### 記入にあたってのお願い

- このアンケートはインターネットからでも回答することができます。→  
( <https://logoform.jp/form/yuJH/240689> )



※インターネットで回答した場合は、

**アンケート用紙の提出は必要ありません。**

- 封筒の宛名の方が答えられない場合は、回答不要です。
- ご回答は、設問ごとの指示に従い、番号に○印をつけてください。設問によって○印をつける数が異なりますので、お間違えのないようご注意ください。
- この調査票は**5月8日(月)まで**にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れて、ご投函ください。消印有効です。(切手は不要)
- ご不明な点がございましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

お問い合わせ先 宇部市 観光スポーツ文化部 観光交流課  
TEL : 0836-34-8136 FAX : 0836-22-6083 Email : kokusai@city.ube.yamaguchi.jp

## 1 あなたご自身について

問1 年齢を教えてください。

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満  | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 |
| 4. 40～49歳 | 5. 50～59歳 | 6. 60～69歳 |
| 7. 70歳以上  |           |           |

問2 お住いの地区を教えてください。

- |         |         |         |        |         |
|---------|---------|---------|--------|---------|
| 1. 東岐波  | 2. 西岐波  | 3. 常盤   | 4. 恩田  | 5. 岬    |
| 6. 見初   | 7. 神原   | 8. 琴芝   | 9. 上宇部 | 10. 川上  |
| 11. 小羽山 | 12. 新川  | 13. 鶴の島 | 14. 藤山 | 15. 原   |
| 16. 厚南  | 17. 西宇部 | 18. 黒石  | 19. 厚東 | 20. 二俣瀬 |
| 21. 小野  | 22. 船木  | 23. 万倉  | 24. 吉部 |         |

## 2 日常での外国人住民との関わりについて

問3 お住いの地域で、日ごろ外国人住民と関わるのはどのような場面ですか？

(あてはまるものすべてに○印)

- |                         |                       |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 自宅の近所であいさつする         | 2. 地域の活動(自治会の清掃や祭りなど) |
| 3. 職場・学校                | 4. 子どもの学校を通じた親同士の交流   |
| 5. 外国人住民への支援活動(日本語教室など) |                       |
| 6. 趣味のグループやサークルの活動      |                       |
| 7. 友人・家族との私的な交流         | 8. 地域の店や駅、道ばたで見かける    |
| 9. まったく関わることはない         |                       |
| 10. その他( )              |                       |

問4 問3で「1」から「9」と答えた方にお聞きます。

身近に外国人住民がいてよかったと思うことはありますか？

(あてはまるものすべてに○印)

- |                      |                  |
|----------------------|------------------|
| 1. 外国の文化・言葉を学ぶことができた | 2. 外国人の友人ができた    |
| 3. 地域に活気が出た          | 4. 地域のルールを再確認できた |
| 5. 地域の活動や助け合いが増えた    | 6. 特にない          |
| 7. その他( )            |                  |

問5 問3で、「10. まったく関わることはない」と答えた方にお聞きします。  
外国人住民と関わりがない理由はなんですか？

1. 近所や職場に外国人住民がいない
2. どのように接すればいいかわからない
3. 外国人住民と関わりたいと思わない
4. 言葉が通じるかどうか不安
5. その他 ( )

問6 あなたは、日常生活で外国人住民とのトラブルを経験したことはありますか？

1. はい
2. いいえ



「はい」と答えた方は、具体的なトラブルの内容をお書きください

問7 あなたは、ご自身以外（家族や友人、近所の人など身近な方）から外国人住民とのトラブルについて聞いたことがありますか？

1. はい
2. いいえ



「はい」と答えた方は、具体的なトラブルの内容をお書きください

**問8 あなたは、外国人住民にとって生活の困りごとや不安は何だと思いますか？**

(あてはまるものすべてに○印)

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 1. 日本語がわからないこと    | 2. 税金や公共料金のこと       |
| 3. 災害が起きたときの対応    | 4. 経済的な苦しさ          |
| 5. 病気やけがをしたときのこと  | 6. 相談先がわからないこと      |
| 7. ごみの出し方など生活のルール | 8. 仕事のこと            |
| 9. 在留資格やビザ        | 10. 近所の人とのコミュニケーション |
| 11. 住む家や場所        | 12. 子育て・教育のこと       |
| 13. 特になし          |                     |
| 14. その他 ( )       |                     |

### 3 今後の外国人住民との関わりについて

**問9 あなたは、外国人住民とこれからどのように関わっていきたいですか？**

1. 積極的に関わっていきたい ⇒ 問10へ
2. 今くらいの関わり方でよい ⇒ 問10へ
3. あまり関わらないようにしたい・関心がない
4. わからない
5. その他 ( )

**問10 問9で「1. 積極的に関わっていきたい」、「2. 今くらいの関わり方でよい」と答えた方にお聞きします。**

**どのような機会をとおして外国人住民と関わりたいですか？**

(あてはまるものすべてに○印)

1. 日常的なあいさつ
2. 地域の活動(自治会の清掃や祭りなど)
3. 子どもの学校を通じた親同士の交流
4. 行政などが行う国際交流のイベント
5. 外国人住民への支援活動(日本語教室など)
6. 災害や緊急のとき
7. 趣味のグループやサークルの活動
8. 友人・家族との私的な交流
9. その他 ( )



**問15 あなたは、地域に外国人住民が増えていくことをどう思いますか？**

(あてはまるものすべてに○印)

1. 外国の言葉や文化、習慣などを知る機会が増えて良い
2. 地域で外国人と交流できるので良い
3. 地域の活性化につながるので良い
4. 労働力が補充されるので良い
5. 習慣や文化の違いから外国人とトラブルが起こるのではないかと不安だ
6. 治安が悪化する可能性があり不安だ
7. 外国人向けの施策、インフラが必要になるなど、社会的な負担が増えるので不安だ
8. 特にない
9. その他 ( )

**問16 日本人と外国人がともに安心して暮らせる社会にするため、あなたは日本人にどのようなことが必要だと思いますか？ (あてはまるものすべてに○印)**

1. 差別意識を持たないようにする
2. 外国の生活習慣、文化などについて理解を深める
3. 地域の行事、イベントなどに外国人が参加しやすい環境を作る
4. 自分の持っている知識や技術を外国人に教える
5. 外国人に日本語を教える
6. 話しかけるときは、「やさしい日本語」を使うなど工夫をする
7. あいさつや声かけをする
8. 地域のルールなどを外国語で教える
9. 困っている外国人がいたら声をかける
10. 地域の外国人と意見交換をする
11. 外国人を支援するボランティア活動に参加する
12. わからない
13. 特にない
14. その他 ( )







## 5 その他

問20 市の国際化・多文化共生に関することについて、ご意見、ご提案などがありましたら自由にお書きください。

アンケートは以上です。

最後までご協力いただき、誠にありがとうございました。